



豊橋市
予算の
見どころ

令和7年度

目次

▶ 令和7年度 豊橋市予算の紹介	03
▶ 一般会計の財政状況	05
▶ 重点的に推進する取組み	
・ 活力みなぎる『しごとづくり』	12
・ 選ばれ集う『ひとの流れづくり』	14
・ 笑顔あふれる『子育て・教育環境づくり』	16
・ 持続可能で暮らしやすい『都市空間づくり』	18
・ 物価高騰対策	20
▶ 分野別計画に基づく主な取組み	
・ 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち	24
・ 活力みなぎり、はつらつと働けるまち	30
・ 命の安全、心の安心が確保されたまち	33
・ みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち	36
・ 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち	42
・ 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいあるまち	47
・ 自然と共生し、地球環境を大切にするまち	49
・ 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち	52
・ その他	55

※ 各項目の数値は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、合計と内訳の数値が一致しない場合があります。

令和7年度 豊橋市予算の紹介

予算の特徴

新年度は、目指すまちの姿「未来を担う 人を育むまち・豊橋」の実現に向けた取組みを積極的に進め、まちづくり戦略の推進を引き続き重点化事項と定めるとともに、分野別計画を着実に推進します。

重点的に推進する取組み

まちづくり戦略

活力みなぎる『しごとづくり』

企業誘致を推進するため、主要幹線道路沿道等の利便性の高い地区において、新たな産業拠点の形成に向けた調査を実施するほか、アグリテック企業と農業者との連携による新事業の創出や農業経営の強化に取り組めます。

選ばれ集う『ひとの流れづくり』

老朽化が進む豊岡生涯学習センターの移転・複合化に合わせた新たな地域交流施設の整備に向けた基本計画を策定します。また、豊橋総合動植物公園において、引き続き新ゾウ舎の整備を進めるとともに、希少鳥類保護のため、鳥舎整備等を実施します。

笑顔あふれる『子育て・教育環境づくり』

4月に開園するつつじが丘保育園において、質の高い保育を提供するとともに、地域に愛される施設運営を行います。また、こども未来館「ここにこ」の魅力向上を図るため、まち空間のリニューアル等を行います。

持続可能で暮らしやすい『都市空間づくり』

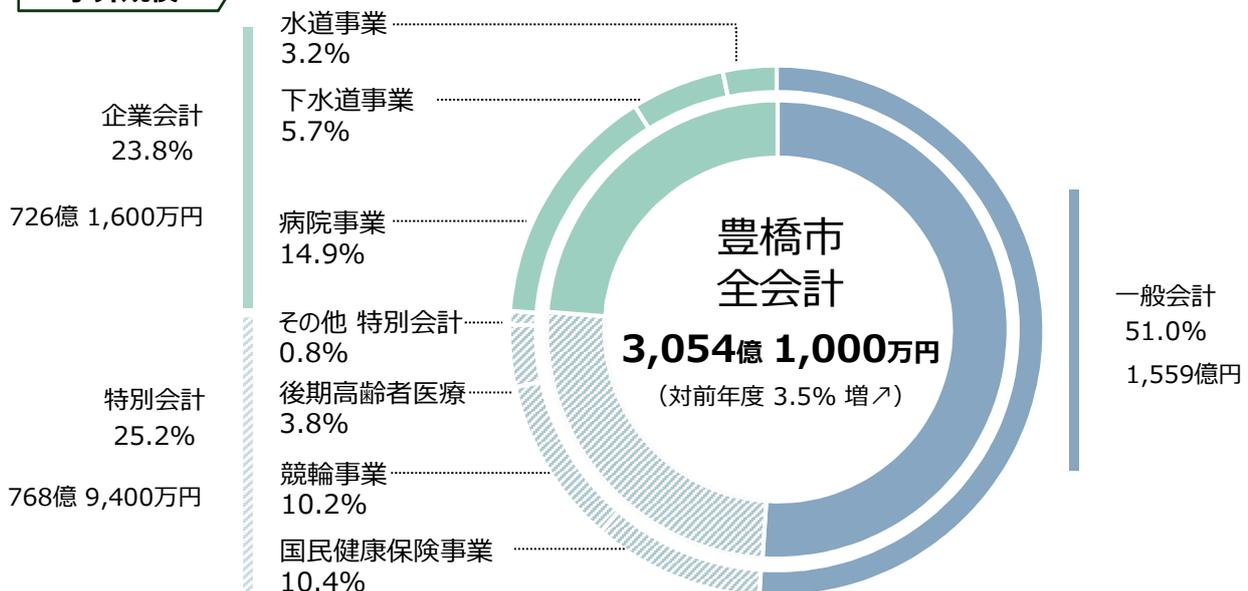
10月上旬に開所する豊橋市動物愛護センター（仮称）の施設機能を最大限に生かし、人と動物が共生する住みよいまちづくりを推進します。また、衛星画像とAIを活用した効率的な水道管の漏水調査を行い、漏水箇所の早期発見をめざします。

市民生活の安定

物価高騰対策

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、消費を下支えするプレミアム付電子商品券の発行のほか、制度融資に対する信用保証料の助成や飼料価格高騰に対する助成など、物価高騰の影響を受ける市民生活や事業者を支援します。

予算規模



会計別予算

一般会計

1,559 億円(対前年度 107億9,000万円 7.4%増↗)

豊橋田原ごみ処理施設整備事業や豊橋新城スマートIC（仮称）整備事業などの大型事業に加え、義務的経費である扶助費や人件費の増により、全体で7.4%増加し過去最大規模となりました。

特別会計

768億 9,400 万円(対前年度 21億9,300万円 2.8%減↘)

牟呂坂津土地区画整理事業の換地清算に伴う特別会計の新設や、被保険者の増加に伴う後期高齢者医療事業の増があったものの、被保険者の減少に伴う国民健康保険事業の減などにより、特別会計全体で2.8%減少しました。

競輪事業	311億7,700万円 2.9% 減↘	国民健康保険事業	316億3,100万円 6.0% 減↘
総合動植物公園事業	21億8,500万円 5.5% 増↗	公共駐車場事業	1億9,400万円 1.6% 増↗
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業	1,300万円 43.5% 減↘	後期高齢者医療	115億7,000万円 4.8% 増↗
土地区画整理換地清算費	1億2,400万円 皆増		

企業会計

726 億 1,600 万円(対前年度 17億1,300万円 2.4% 増↗)

下水道事業において汚水整備事業などの減があったものの、水道事業における配水場などの整備事業や病院事業における病床再編や外来治療センター整備事業などにより、企業会計全体で2.4%増加しました。

水道事業	99億 200万円 0.3% 増↗	下水道事業	173億 100万円 0.6% 減↘
病院事業	454億1,300万円 4.1% 増↗		

〔参考〕前年度当初予算額

一般会計	1,451 億 1,000 万円	特別会計	790 億 8,700 万円	企業会計	709 億 300 万円
全会計	2,951 億円				

一般会計の財政状況

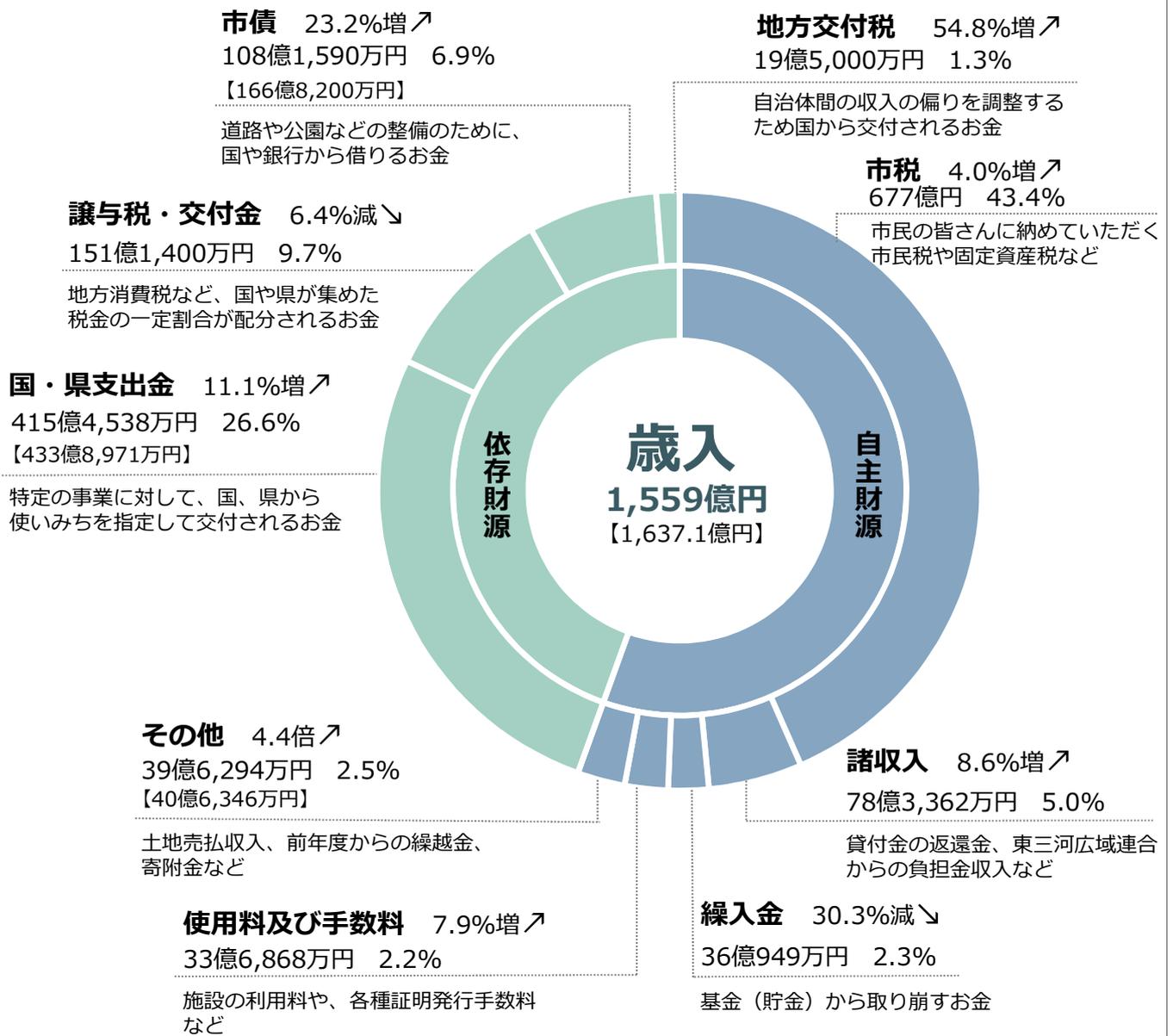
令和7年度 歳入の内訳

歳入総額 1,559億円

- ・市税は、定額減税の縮小や給与所得の増加に伴う個人市民税の増や、家屋の新增築件数の増加に伴う固定資産税の増などを見込み、前年度比4.0%増の677億円
- ・地方交付税は、国の地方財政計画等を踏まえ、普通交付税12億5,000万円、特別交付税7億円
- ・市債は、ごみ処理施設整備事業や豊橋新城スマート I C（仮称）整備事業などの大型事業の増などにより前年度比23.2%増の108億1,590万円
- ・その他は、豊橋市土地開発公社からの寄附やふるさと寄附の増などを見込み、前年度比4.4倍の39億6,294万円

歳入

P.5~7の【 】内は、国の補正予算に伴い令和7年度当初予算の前倒しとして、令和6年度の補正予算に計上し繰り越すものを加えた額



自主財源 … 市が自主的に収入できる財源。この割合が高いほど安定的で自主的な財政運営が可能であるといえる

依存財源 … 国や県の基準により交付または割り当てられる財源

令和7年度 歳出の内訳

歳出総額 1,559億円

【目的別】

福祉（民生費）：制度改正に基づく児童手当給付事業、子ども・子育て給付事業の増や障害福祉サービス等給付事業の増などにより8.3%増

健康と環境（衛生費）：豊橋田原ごみ処理施設整備事業や、動物愛護センター（仮称）整備事業の増などにより、18.2%増

【性質別】

義務的経費：制度改正に基づく児童手当給付事業等の増加に伴う扶助費の増や、人事院勧告に基づく職員人件費の増などにより全体で7.8%の増

投資的経費：豊橋田原ごみ処理施設整備事業や、市民文化会館大規模改修工事の増などにより全体で11.7%の増

目的別歳出

消防と救急 11.7%増↗

40億9,487万円 2.6%

消防活動や救急活動

その他 1.6%増↗

7億3,936万円 0.5%

議会の運営、災害復旧費など

産業と観光 0.1%減↘

61億5,977万円 4.0%

産業振興や企業誘致、農業振興、観光など

福祉 8.3%増↗

651億554万円 41.8%

児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉、生活保護など

借入金の返済 0.2%減↘

99億330万円 6.4%

借入金（市債）の返済

教育 3.8%増↗

150億5,147万円 9.7%

【216億6,887万円】

学校教育、生涯学習、図書館、美術博物館の運営など

都市の整備 4.6%増↗

166億8,031万円 10.7%

【174億8,737万円】

道路・河川・市営住宅・公園などの整備・維持管理、土地区画整理など

防災と市民サービス 5.4%増↗

174億7,860万円 11.2%

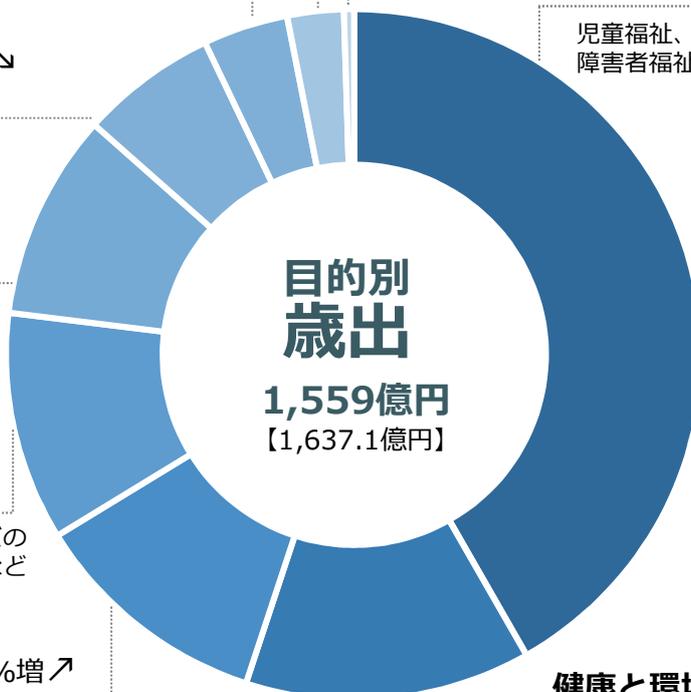
【178億6,510万円】

防災活動、市役所の運営、広報、文化・スポーツの振興など

健康と環境 18.2%増↗

206億8,678万円 13.3%

保健所の運営、予防接種、ごみの収集や処理など



性質別歳出

その他 29.7%増↗
34億9,959万円 2.2%

中小企業への融資や、基金への
積み立てなど

補助費等 9.0%減↘
108億7,995万円 7.0%

東三河広域連合負担金、各種団体
に対する負担金や補助金など

繰出金 2.4%増↗
149億7,013万円 9.6%

一般会計から特別会計、
企業会計へ支出する経費

物件費 12.2%増↗
245億1,183万円 15.7%

光熱水費や施設の管理費など

**普通建設事業費・
災害復旧費** 11.7%増↗
214億256万円 13.7%
【292億1,351万円】

学校や公園、道路など公共施設の
整備や、災害からの復旧など

扶助費 11.5%増↗
451億856万円 28.9%

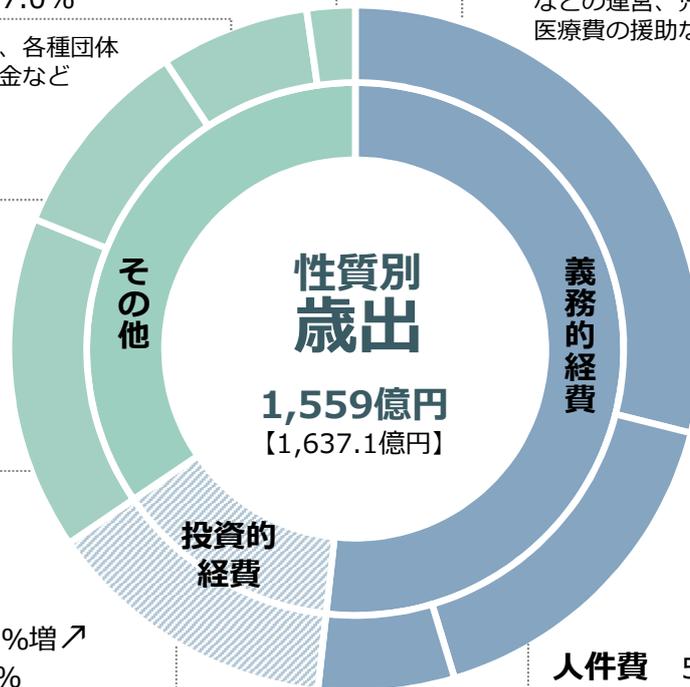
障害福祉サービス、保育園・幼稚園
などの運営、児童手当、生活保護、
医療費の援助など

人件費 5.0%増↗
256億2,409万円 16.4%

職員給与、議員報酬など

公債費 0.2%減↘
99億330万円 6.4%

過去の借入金の返済



性質別経費の比較

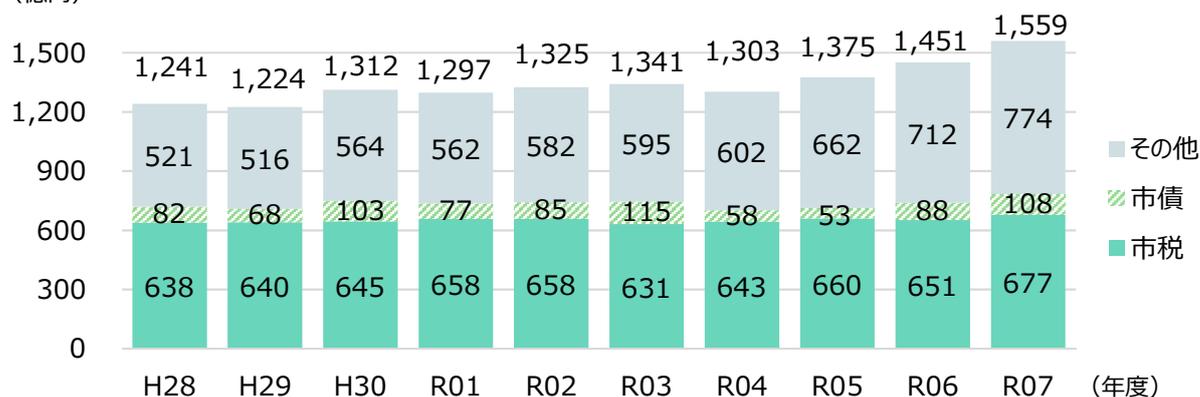
	義務的経費	投資的経費	その他
R07	806.4億円	214.0億円	538.6億円
(対前年度)	(+58.3億円)	(+22.3億円)	(+27.2億円)
R06	748.1億円	191.7億円	511.4億円

義務的経費 … 支出することが法令などによって義務付けられ、任意に節減することができない経費

予算規模の推移

歳入・歳出総額

(億円)



市税割合(%)	51.4	52.3	49.2	50.7	49.6	47.1	49.3	48.0	44.9	43.4
市債依存度(%)	6.6	5.5	7.8	5.9	6.4	8.6	4.5	3.9	6.0	6.9
一般財源比率(%)	66.2	66.2	63.6	63.2	61.4	60.4	62.9	61.9	60.9	58.6
自主財源比率(%)	62.0	63.1	61.5	62.4	59.4	57.0	59.7	57.8	56.2	55.5

市税

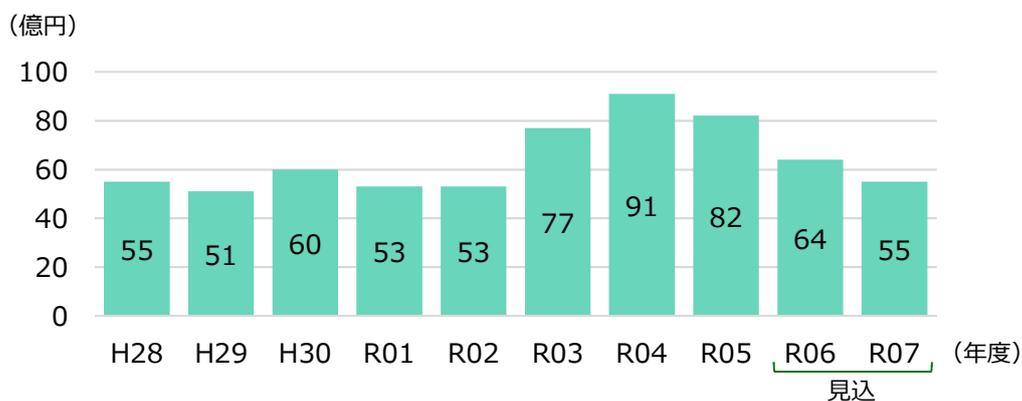
項目	R07年度	R06年度	増減	備考	
市税	677.0億円	651.0億円	+26.0億円		
主な内訳	個人市民税	242.5億円	220.7億円	+21.7億円	定額減税の縮小に伴う増、給与所得の増
	法人市民税	37.0億円	36.5億円	+0.6億円	企業業績の状況に伴う増
	固定資産税	291.7億円	288.3億円	+3.4億円	家屋の新增築分の増
	市たばこ税	24.2億円	25.1億円	△0.9億円	

地方交付税

項目	R07年度	R06年度	増減
地方交付税	19.5億円	12.6億円	+6.9億円
うち普通交付税	12.5億円	6.3億円	+6.2億円
臨時財政対策債	—	1.0億円	皆減
普通交付税+臨時財政対策債	12.5億円	7.3億円	+5.2億円

財政調整基金

年度末残高の推移

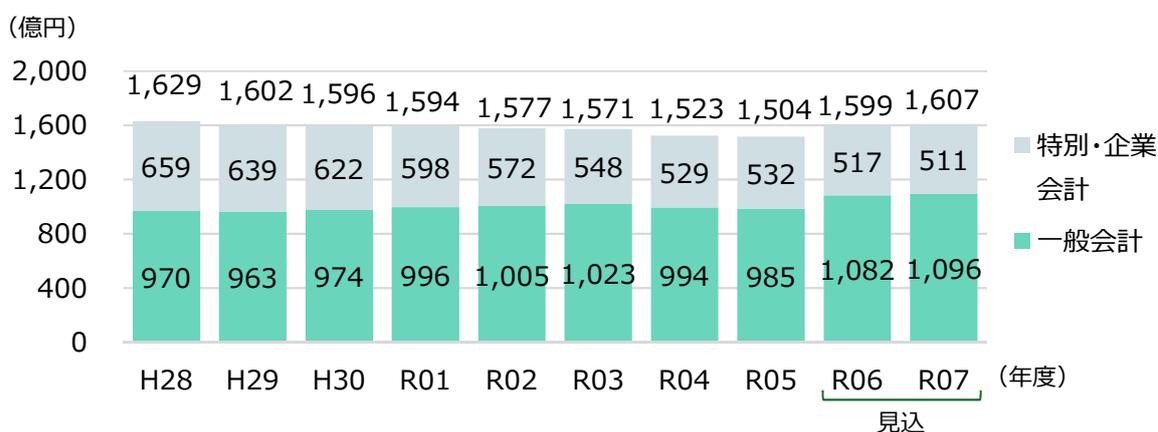


R07年度中の増減見込

積立	約15億円	(R06年度見込：約14億円)	前年度決算剰余金 × 1/2 + 利子
取崩	約24.5億円	(R06年度見込：約33億円	【R06年度当初予算：約34.9億円】)

地方債

年度末残高の推移



項目	R07年度末(見込)	R06年度末(見込)	増減
一般会計	1,096億円	1,082億円	14億円
うち建設地方債	933億円	892億円	41億円
うち特別地方債(※)	163億円	190億円	△27億円
全会計	1,607億円	1,599億円	8億円

※特別地方債は、減税補てん債、臨時財政対策債の合計を計上しています。

【参考】SDGs (持続可能な開発目標)の推進



SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。

17の目標と169のターゲットで構成され、「誰一人として取り残さない世界の実現」を基本理念に掲げています。



- 豊橋市では、さまざまな施策にSDGsの理念を取り入れ、行政課題の解決や地域活性化に役立てています。

新年度におきましても、誰もが安心して暮らせる地域をめざし「持続可能な豊橋」を推進します。なお、「予算の見どころ」掲載の各取組みには、関連するSDGsの目標を記載しています。

重点的に推進する取組み



企業誘致を推進するため 新たな産業拠点の形成に向けた調査を実施します

現在、豊橋新城スマート I C（仮称）周辺にて産業拠点の形成を検討しているところですが、国道23号名豊道路の全線開通による利便性の向上などにより企業進出ニーズは今後も続くと考えられます。このことから、主要幹線道路沿道等の交通基盤の利便性が高い地区を中心に、新たな産業拠点の形成に向けた調査を実施します。



豊橋新城スマート I C（仮称）周辺
産業拠点候補地

主な調査エリア

ポイント

1. 新たな産業拠点の形成に向けた調査を実施します **新規**

事業者へのアンケート調査や候補地の検討など、新たな産業拠点の形成に向けた調査を行います。

(1) 企業立地意向調査及び分析

- ・進出の可能性がある事業者及び開発事業者の抽出
- ・アンケート調査の実施
- ・調査結果の整理及び分析

(2) 候補地の検討

- ・開発候補地の選定
- ・事業実現化に向けた方策の検討
(土地利用案の作成、開発手法の検討など)
- ・産業用地確保に向けた課題の整理

事業費

3,030万円

お問い合わせ

産業政策課

(0532) 51-2416

sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp

TOYOHASHI
AGRI MEETUP 未来の農をつくる

アグリテック企業を集積し 強い農業の実現をめざします



アグリテック企業のチャレンジを地域をあげて応援・共創する「日本一アグリテックフレンドリーなまち」をめざし、アグリテック企業と地元農家・農業関連企業・農業関連団体との連携による新製品の創出と農業課題の解決に取り組むプロジェクト「豊橋アグリミートアップ」を拡充します。

先端的な研究を基にした強力なアグリテック企業を地域で生み出すとともに、開発された新製品の導入を促進することで、地域農業の課題解決とアグリテック企業の成長の好循環を生み出し、強い農業の実現をめざします。

地域発アグリテック企業を生み出す

アグリテックコンテスト
学生提案部門の新設

新規



ガバメントクラウドファンディングで
アイデア実現のための資金を募集

農業者とアグリテック企業の 活発な実証開発



- ・アグリテックコンテスト
- ・マッチングプログラム、交流会
- ・農業者とアグリテック企業の実証開発

農業経営強化のための アグリテック導入支援

アグリテック
導入支援補助金

新規



新製品・サービスの実用化促進

ポイント

1. アグリテック実証支援事業

(1) アグリテックコンテスト **拡充**

農業者等が抱える課題を解決する新製品等の開発を目的とし、市内外から農業系スタートアップを募集して賞金総額1,000万円のコンテストを実施します。

令和7年度からは、大学生等による提案部門を新たに設け、提案実現に必要な資金をガバメントクラウドファンディングで募集します。

(2) マッチングプログラム

アグリテックコンテストで受賞したスタートアップと農業者等による実証開発プロジェクトを立ち上げます。

(3) 実証開発支援

実証開発プロジェクトを推進するため、専門家による伴走支援を実施します。

2. アグリテック導入支援補助金 **新規**

地域農業の課題解決をめざしアグリテック企業が開発した新製品・サービスを農業者が導入する場合に、費用の一部を助成します。

事業費

6,126万円

お問い合わせ

地域イノベーション推進室 [1]

(0532) 51-2440

chiiki-innova@city.toyohashi.lg.jp

農業支援課 [2]

(0532) 51-2474

nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp



岩田運動公園内への新たな地域交流施設整備に着手します 豊岡生涯学習センターと豊橋市民クラブハウスの複合化

地域に新たな学びや交流の場を創出するため、豊岡生涯学習センターと豊橋市民クラブハウスを複合化した新たな交流施設の整備に着手します。



共通課題

施設の
老朽化対策

施設の
利用促進



豊岡地区における
生涯学習の拠点

運動公園の利用者や
スポーツ関係者が集う
交流の拠点



岩田運動公園内

複合化して
新たな交流施設を整備



ポイント

1. 基本計画の策定 新規

施設の利用が最大限に高まるよう、岩田運動公園の特色を生かした、新たな交流施設の整備に関する基本計画を策定します。

実施項目

- ・ 施設の配置及び規模や機能の検討
- ・ 施設周辺環境の整備内容の検討
- ・ 法令上の諸条件の整理 等

2. 事業スケジュール

R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12
基本計画	基本設計 (予定)	実施設計 (予定)	建築工事 (予定)		開館 (予定)
●————→	●- - - - ->	●- - - - ->	●- - - - ->		

事業費

3,394万円

お問い合わせ

生涯学習課

(0532) 51-2849

shogaigakushu@city.toyohashi.lg.jp

「スポーツのまち」づくり課

(0532) 51-2866

sports@city.toyohashi.lg.jp



新しい発見にあふれた 魅力いっぱいの「のんほいパーク」を創ります

動物の飼育環境と来園者の利便性向上を図るため、新ゾウ舎をはじめとした園内環境の整備を進め、魅力あふれる「のんほいパーク」を創ります。

新ゾウ舎の整備 (令和8年度完成予定)



ゾウが暮らしやすい環境づくり

希少鳥類の保護・展示



希少種 アカモズ

天然記念物 ルリカケス

鳥舎・周辺園路の整備

駐車場混雑情報の発信



空いている駐車場へ誘導

ポイント

- 1. 新ゾウ舎を整備します** 新規
ゾウたちがのびのびと群れで過ごせるよう、新しい獣舎と放飼場の整備を始めます。来園者に見やすい屋内観覧通路を設けるほか、ゾウとテナガザルの混合展示を行います。
- 2. アカモズ等希少鳥類の飼育環境を整えます** 新規
世界で初めて孵化(ふか)と人工育雛(じんこういくすう)に成功した希少種アカモズや、天然記念物ルリカケス等の飼育環境を向上させるとともに、新たな展示スペースを設けるため鳥舎及び周辺園路を整備します。
- 3. 駐車場の混雑情報を発信します** 新規
駐車場の拡張に合わせて混雑情報を随時発信することで、来園者の利便性向上を図るとともに、周辺道路の渋滞緩和につなげます。

事業費

3億7,147万円

お問い合わせ

動植物園
(0532) 41-2186
doshokubutsu@city.toyohashi.lg.jp



木のぬくもりと、四季の変化を感じる園舎 つつじが丘保育園を開園します



老朽化した新吉保育園の移転整備を終え、つつじが丘保育園を令和7年4月に開園します。学生コンペティションで選ばれた「風土の中のさんぽミチ」をコンセプトに設計した木造園舎で、子どもたちの主体性を育む質の高い保育を提供します。



外観



廊下【さんぽミチ】・中庭【みんなの二つ】



保育室

▲イメージ図

ポイント

1. 新吉保育園がつつじが丘校区で生まれ変わります **新規**
建築から40年を経た新吉保育園を閉園し、保育環境や機能を向上させた新たな保育園をつつじが丘校区に開園します。

2. 学生のアイデアがカタチに
全国から応募があった学生コンペティションで選ばれたアイデア「風土の中のさんぽミチ」をコンセプトとして設計しました。木のぬくもりにあふれ、四季の変化を感じる園舎で子どもたちを育みます。

名称	つつじが丘保育園
移転先	佐藤五丁目地内（つつじが丘小学校隣）
構造	木造2階建
対象児童・定員	0～2歳児・定員80名
併設機能	一時預かり（定員5名）、病児保育（定員3名）

3. 多様な保育ニーズに応えます **新規**
新たに一時預かりと病児保育を実施し、保育サービスの充実を図ります。

一時預かり 保育園等に在籍していない子どもを一時的に預かります。

病児保育 病気や怪我により保育園等をお休みしている子どもを預かります。

事業費

7,532万円

お問い合わせ

保育課
(0532) 51-2316
hoiku@city.toyohashi.lg.jp

こども未来館改修事業



魅力あふれる、より安全で快適な施設へ こども未来館をリニューアルします



市民ニーズを踏まえた新たな遊びや体験を提供するため、まち空間をリニューアルするとともに、より安全で快適な施設となるよう改修を行います。



※画像はイメージです。

ポイント

1. まち空間リニューアル **新規**

作品の展示スペースや、子どもたちが主体的に映像制作に取り組むことができるブースを設置するなど、遊びや体験の場として魅力の向上を図ります。

2. 施設改修 **新規**

より安全で快適な施設とするため改修工事を行います。

事業費

2億740万円

お問い合わせ

こども未来館
(0532) 21-5526
coconico@city.toyohashi.lg.jp

総事業費	5億2,520万円	
内容	まち空間リニューアル、施設改修（つり天井耐震化、外壁等防水、全館照明LED化）	
スケジュール	R 7	R 8
	設計・改修	6月 リニューアルオープン (予定)
	休館	



豊橋市動物愛護センター（仮称）を開所します ～人と動物が共生するまちをめざして取り組みます～

動物の愛護及び管理を推進する拠点として、令和7年10月上旬に豊橋市動物愛護センター（仮称）を開所します。対話や学びにより動物愛護への理解を深める取組みや、収容動物の譲渡推進を図る取組みなど、命の大切さを誰もが尊び、愛情と思いやりを持って共生していくことのできるまちをめざします。



定期的な譲渡会の開催



施設機能を生かした
各種講習会等の開催



動物福祉に配慮した
環境での飼育



収容した犬猫の診療、健康管理



不妊去勢手術の実施
(収容した犬猫および地域猫)



ネーミングライツパートナーの募集
(猫モデルルーム)

ポイント

1. 動物愛護の理解を深める取組みを進めます **拡充**

子どもに向けた動物愛護への学習機会の充実を図る取組みのほか、広く市民に向けた動物愛護の意識向上を図る取組みの推進など、市民に動物への愛情をもってもらうための取組みを進めます。

2. 収容動物の新しい飼い主への譲渡を推進します **拡充**

収容した犬や猫の不妊去勢手術を新たに実施するほか、これまで以上に専門性の高い診療や健康管理を行い、定期的な譲渡会を開催するなど、動物の命をつなぐ取組みの拡充を図ります。

3. 広く市民に親しまれる施設運営を行います **新規**

市民や団体と連携・協働しながら、多くの方に親しんでもらえる施設運営を行っていきます。また、公募により施設愛称を募集します。

事業費

5億9,508万円

お問い合わせ

生活衛生課

(0532) 39-9127

seikatsueisei@city.toyohashi.lg.jp

人工衛星画像とAIを活用した 水道管の漏水調査を実施します



水道管路の老朽化対策として管の更新を推進しているものの、市内各所で漏水が発生しています。漏水による市民生活への影響を未然に防ぐため、人工衛星画像・AIの活用により、効率的な漏水調査と漏水箇所の早期発見をめざします。



市内全域を
巡回調査(従来)

01

人工衛星画像取得
AIによる分析

02

漏水調査箇所の
絞り込み

03

漏水調査効率化
・早期発見



検知した
範囲を調査

ポイント

1. 宇宙から地下の漏水状況を「みえる」化 新規

人工衛星画像をAI分析し、既存の水道管路データと組み合わせ、漏水可能性エリアを検知します。

2. 効率的な水道管の漏水調査

これまで市内全域を複数年かけて巡回し漏水調査を行ってきましたが、人工衛星画像のAI分析により漏水調査箇所を絞り込めるため、広範囲を短期間で効率的に漏水調査をすることができます。

3. 漏水箇所の早期発見・修繕

効率的な調査により、早期に漏水箇所を発見・修繕することが可能となり、漏水による市民生活への影響を未然に防ぐとともに、維持管理の効率化とコスト削減につながります。

事業費

3,176万円

お問い合わせ

上下水道局水道管路課
(0532) 51-2724
suidokanro@city.toyohashi.lg.jp



物価高騰の影響を受ける 市民生活や事業者を支援します

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を最大限活用し、物価高騰の影響を受ける市民や事業者に対し支援を行います。

市民消費の下支えと市内事業者の売上向上を促進します

プレミアム付電子商品券 (TOYOPay(予定))



事業費 2億9,000万円

物価高騰の影響を受ける市民の消費を下支えするとともに、市内事業者の売上向上を促進するため、プレミアム付電子商品券を発行します。

総額9.75億円分を電子で発行することで、参加事業者の事務負担を軽減します。

発行総数 15万セット

プレミアム率 30%

【連絡先】
商工業振興課 (0532) 51-2425 shokogyo@city.toyohashi.lg.jp

家庭用冷蔵庫の買い替えを促進します

家庭用省エネ冷蔵庫買替促進補助金

消費電力削減効果の大きい冷蔵庫への買い替えを促進するため、補助金を新設します。

対象 補助対象要件を満たす冷蔵庫を買い替える者

補助額 上限5万円(補助率1/4)

事業費 500万円

【連絡先】
ゼロカーボンシティ推進課
(0532) 51-2414
zeroco2@city.toyohashi.lg.jp

物価高騰の影響を受ける商店街のLED電球交換を支援します

商店街環境向上特別支援補助金

商店街への集客と安全安心な商環境を促進するため、LED化されている街路灯、アーチ及びアーケードの電球交換工事に要する経費を助成します。

補助額 上限1,000万円(補助率2/3)

事業費 3,100万円

【連絡先】
商工業振興課
(0532) 51-2425
shokogyo@city.toyohashi.lg.jp

飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の経営継続を支援します

畜産粗飼料価格高騰対策特別支援補助金

畜産配合飼料価格高騰対策特別支援補助金

畜産農家の経営継続のため、飼料価格の高騰による畜産農家の負担を軽減するための補助金を新設します。

事業費 4,870万円

【連絡先】
農業支援課
(0532) 51-2472
nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp

物価高騰の影響を受ける中小企業の資金繰りを支援します

制度融資信用保証料補助金
経営安定資金特別対策補助金

事業費 5,700万円

中小企業の円滑な資金調達を促進するため、愛知県の原油・原材料高対応枠融資に対し、信用保証料相当額、融資額の一部を助成します。

事業名	補助額	補助限度額
制度融資信用保証料補助金	信用保証料相当額	融資額1,250万円、 融資期間7年分
経営安定資金特別対策補助金	融資額の1%	12万5千円

【連絡先】
商工業振興課
(0532) 51-2425
shokogyo@city.toyohashi.lg.jp

市内交通事業者を支援します

鉄軌道事業者運行維持臨時支援金
路線バス事業者運行維持臨時支援金
タクシー事業者燃料費等高騰対策支援金

事業費 8,378万円

市民の移動手段を確保するため、燃料費等が高騰する中でも運行サービスを維持する交通事業者を支えるため、運行経費への支援を行います。

【連絡先】
都市交通課
(0532) 51-2621
toshikotsu@city.toyohashi.lg.jp

その他の支援

保育所等、介護サービス事業所等、障害福祉サービス事業所等、民営児童クラブへの光熱費高騰対策支援などを実施します。

事業名	事業費	連絡先
物価高騰対応給食物資購入費補助金 光熱費高騰対策支援金 燃料費高騰対策支援金 (保育所・認定こども園・届出保育施設・幼稚園)	3億2,879万円	保育課 (0532) 51-2316
介護サービス事業所等光熱費高騰対策支援金	4,617万円	長寿介護課 (0532) 51-2330
障害福祉サービス事業所等光熱費高騰対策支援金	2,242万円	障害福祉課 (0532) 51-2347
民営児童クラブ光熱費高騰対策支援金	85万円	生涯学習課 (0532) 51-2856

分野別計画に基づく主な取組み

■ 保育士確保策・利用者負担軽減の拡充



保育士確保と利用者負担軽減の取組みを拡充します

保育士の離職防止や人材確保のため、特別な支援を必要とする子どもの保育環境の整備や、離職保育士等に対して復職へ向けた積極的なアプローチを行うほか、適合届出保育施設を利用する保護者の経済的負担の軽減を図ります。

1. 特別支援保育の充実



- ▶ 特別な支援を必要とする子どもを受け入れる保育所等に対する、加配保育士配置のための助成を拡充

2. 離職者への復職支援



- ▶ 「離職保育士等届出制度」を新設
- ▶ 離職保育士等に対して保育士・保育所支援窓口の周知を図り、円滑な復職支援を推進

3. 適合届出保育施設利用費特別給付の拡充



- ▶ やむを得ない理由により適合届出保育施設を利用するご家庭の負担軽減のため、利用料に対する助成を拡充



ポイント

1. 特別支援保育事業費補助金を拡充します **拡充**

特別支援保育の対象児童を受け入れる保育所等が、一定の経験年数と知識のある保育士を配置できるよう、加配保育士配置への助成を拡充し、保育士の離職防止や対象児童のより良い保育環境の整備を図ります。

補助額	現行	令和7年度～
加配保育士1人につき	351万円/年	372万円/年

2. 保育士等の離職状況を把握し、復職へのアプローチを行います **新規**

離職する保育士等の情報を届出により把握し、復職を希望する離職保育士等に対しアプローチを行うことで、円滑な復職支援を推進します。また、保育所等を通じ、離職する保育士等に対して保育士・保育所支援窓口を周知することで、求職登録者を増やし、保育所等への就労につなげます。

3. 適合届出保育施設利用費特別給付を拡充します **拡充**

やむを得ない理由により、認可保育施設に入園できず、適合届出保育施設を利用している保護者に対して、施設利用料への助成額を引き上げることで、保護者の負担軽減を図ります。

補助額（上限）	現行	令和7年度～
児童1人につき	5,000円/月	10,000円/月

事業費

3億7,329万円

お問い合わせ

保育課

(0532) 51-2324・2316・2365
hoiku@city.toyohashi.lg.jp



豊橋市保育士・保育所支援窓口
イメージキャラクター
「ロクちゃん家族」



法人保育所・認定こども園のリニューアルを支援します

就学前の子どもが健やかに育つ環境を整えることを目的に、法人保育所や認定こども園が行う施設整備に対して支援します。



施設整備の事例
(園舎や内装等の様子)

※写真はすべて令和5年度に整備した野依保育園

ポイント

1. 法人保育所等整備（5園）

良好な教育・保育環境を確保するため、老朽化した園舎の大規模改修等に係る費用の一部を助成します。

園名	定員	整備内容
長栄保育園 新規	140人	増改築
豊南保育園 新規	130人	大規模改修、改築
むかい山こども園 新規	105人	改築
ひまわり保育園	181人	大規模改修、増改築（2か年目）
柱保育園	220人	大規模改修（2か年目）

事業費

7億8,827万円

お問い合わせ

保育課
(0532) 51-2316
hoiku@city.toyohashi.lg.jp

■ 学校体育館等への空調整備

市立小中学校74校の体育館等へ 空調設備を令和8年度末までに整備します



子どもたちが安心して活動できる学習環境の実現と避難所機能の強化を目的に、市立小中学校74校の体育館等へ空調設備を整備します。



ポイント

1. 事業概要

【令和7年度当初予算の前倒しとして、一部令和6年度の補正予算に計上し繰り越す事業】

総事業費 75億5,700万円

対象施設 小学校（52校） 体育館
中学校（22校） 体育館及び武道場 全74校（96施設）
※くすのき特別支援学校は整備済み

スケジュール	R 7	R 8	
	着手 7月予定	→	

2. 整備内容

災害に強い空調設備を整備し、避難所機能の強化を図ります。

施設	設備の種類	特徴
各中学校区に1校の体育館 (応急救護所指定校)	非常用電源付GHP +バルクタンク	電気・ガス供給が寸断されても 3日以上稼働可能な災害に強い空調設備
上記以外の体育館	非常用電源付GHP	停電時でも空調稼働が可能な空調設備（ガスは必要）
武道場	標準型GHP	普通教室等と同等の空調設備

事業費

【30億970万円】

お問い合わせ

教育政策課

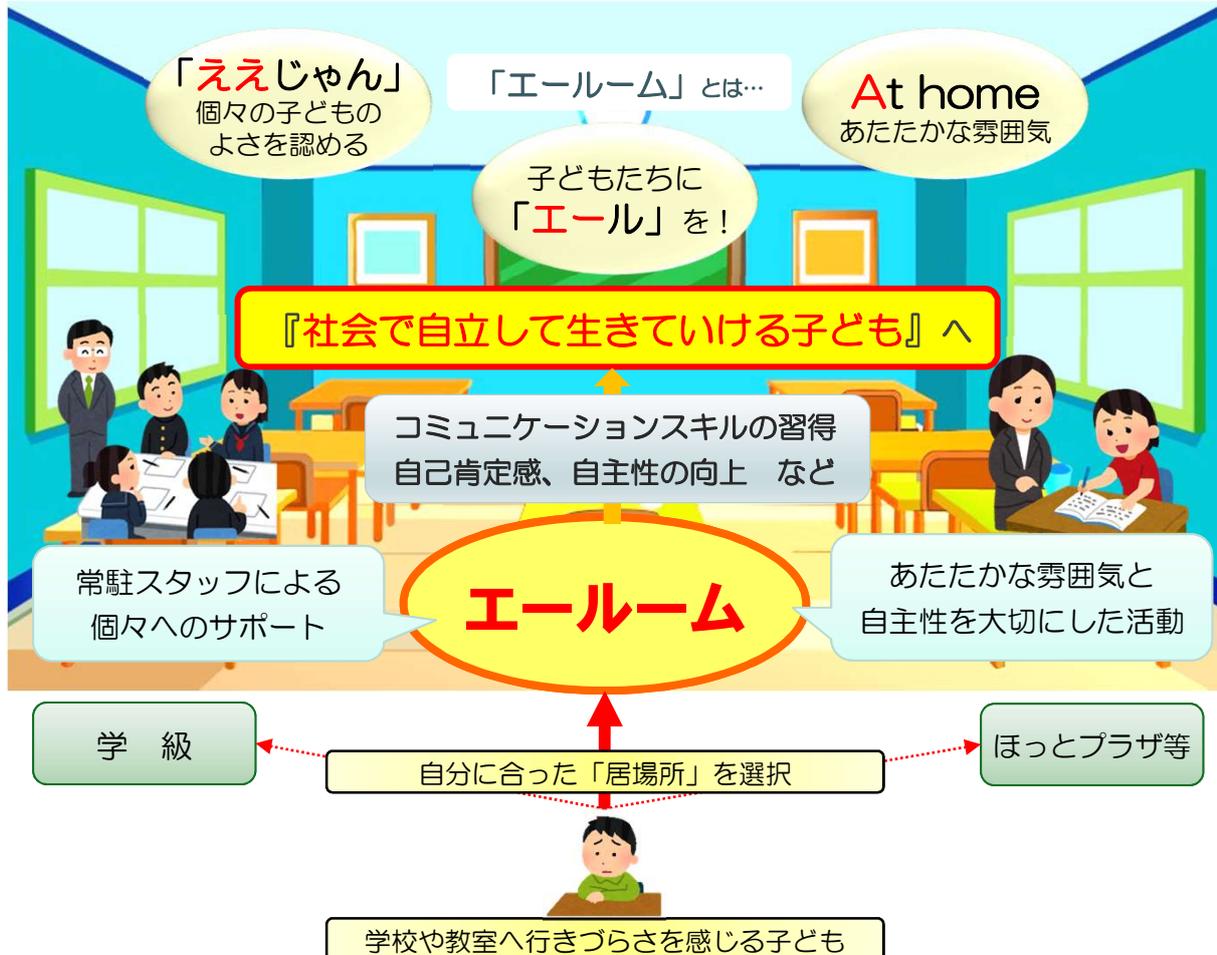
(0532) 51-2806

kyoikuseisaku@city.toyohashi.lg.jp



学校や教室へ行きづらさを感じる児童生徒のための 安心できる居場所「エールーム」を2校から4校へ拡大します

学校や教室へ行きづらさを感じる児童生徒が、安心して過ごすことができる「居場所」として市内2か所の中学校内に設置した「エールーム」を新たに2か所開設し、子どもたちの社会的な自立を支援します。



ポイント

1. 「エールーム」を2校から4校に拡大 **拡充**

対象：学校や教室に行きづらさを感じている市内全小中学生

(1) 吉田方中学校と二川中学校に「エールーム」を新たに開設

新たに2校開設することで、学校や教室に行きづらさを感じている児童生徒が、今以上に利用しやすい「エールーム」になります。

- ・青陵中学校（北地区）
- ・南部中学校（南地区）
- ・吉田方中学校（西地区） **新規**
- ・二川中学校（東地区） **新規**

(2) 「エールーム」でめざす子どもの姿

「エールーム」では、常駐スタッフによる個々へのサポートのもと、あたたかな雰囲気と児童生徒の自主性を大切に活動を行い、コミュニケーションスキルや自己肯定感などを高め、『社会で自立して生きていける子ども』の育成をめざしています。

事業費

1,103万円

お問い合わせ

学校教育課（教育会館）

(0532) 33-2113

gakkoukyoiku@city.toyohashi.lg.jp

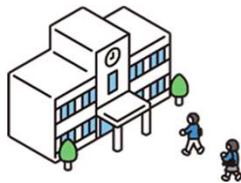


放課後を安全・安心に過ごすために 放課後児童クラブの開設・支援体制を強化します

児童が安全・安心に過ごせる環境づくりや利用ニーズへ充足を図ることを目的に、夏休み限定児童クラブを増設します。また、民間児童クラブが持続的に運営できるよう、建物や土地に係る負担に対する支援を強化します。

夏休み限定児童クラブの拡大（7⇒8クラブ）

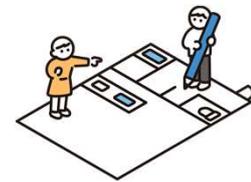
- 民間委託によるクラブ開設（1クラブ増設）



これまでは7クラブ
(公営)にて開設



増設する1クラブは
民間事業者へ運営委託



利用ニーズが高い
夏休みへの対応

新たな開設手法を検証し、
クラブの開設拡大へつなげる

民間児童クラブへの建物・土地賃借料補助

- 建物賃借料の補助制度を拡充
- 土地賃借料の補助制度を新設 ※開設準備に係るものも含む



建物賃借料
(初年度のみ)

これまではクラブ開設初年度に限定して
建物賃借料の補助を実施
(民間児童クラブの開設負担大)



民間児童クラブの運営・開設環境の支援を拡充



建物賃借料

補助の対象や期間を拡大
(民間児童クラブの開設・運営の負担軽減を図る)



土地賃借料
(開設準備を含む)

ポイント

- 夏休み限定児童クラブを増設します** 拡充
公営7クラブに加え、民間事業者への運営委託による1クラブを増設し、利用ニーズの高い夏休み期間の児童受入れを強化します。令和7年度は、民間委託化の導入効果を検証します。
- 建物賃借に係る費用の支援を拡充します** 拡充
民間児童クラブの安定した運営や開設拡大を支援するため、初年度のみとしていた建物賃借の補助の対象を、時期を限定せず拡大します。
- 土地賃借料の支援を追加します** 新規
土地賃借に係る費用（開設準備に係るものも含む）を助成します。

事業費

1,162万円

お問い合わせ

生涯学習課
(0532) 51-2846
shogaigakushu@city.toyohashi.lg.jp

子育て応援駐車場整備促進事業



子ども連れでの外出に安心を！ 「子育て応援駐車場」の整備を支援します

小さな子どもを連れの方や妊娠中の方などが、安心して利用できる駐車スペース「子育て応援駐車場」を整備する民間事業者に対し、整備費用の一部を助成することで、子育て世帯が安心して外出できる環境づくりを進めます。



子育て応援駐車場の整備イメージ



妊娠中の方、乳幼児連れの方が使用可能であることをわかりやすく明示した駐車区画を整備



既存の優先駐車区画（左）に加えて、妊娠中の方、乳幼児連れの方のための駐車区画（右）を整備

ポイント

1. 社会全体で子育て世帯を応援します

ベビーカーやチャイルドシートなどを使用する子育て世帯には、外出先の駐車場は、子どもの乗り降りやベビーカーの通行の際に、隣の車にぶつけてしまわないかという不安があります。そのため、通常の駐車スペースより広く、子ども連れが優先して利用できる駐車スペースが欲しいという、多くのご意見をいただきました。

子どもや子育て世帯が、地域や周りの人から応援されていると感じられる社会の実現をめざし、子育てを社会全体で応援する意識の醸成を図ります。

2. 子育て応援駐車場整備促進事業補助金 新規

対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車区画拡張に伴う区画線や車止めの整備費用 ・舗装面へのマーク等の表示費用 ・看板等の設置費用 など
補助額	<ul style="list-style-type: none"> ・補助率 上記費用の2分の1以内 ・上限額 1事業所当たり10万円

事業費

50万円

お問い合わせ

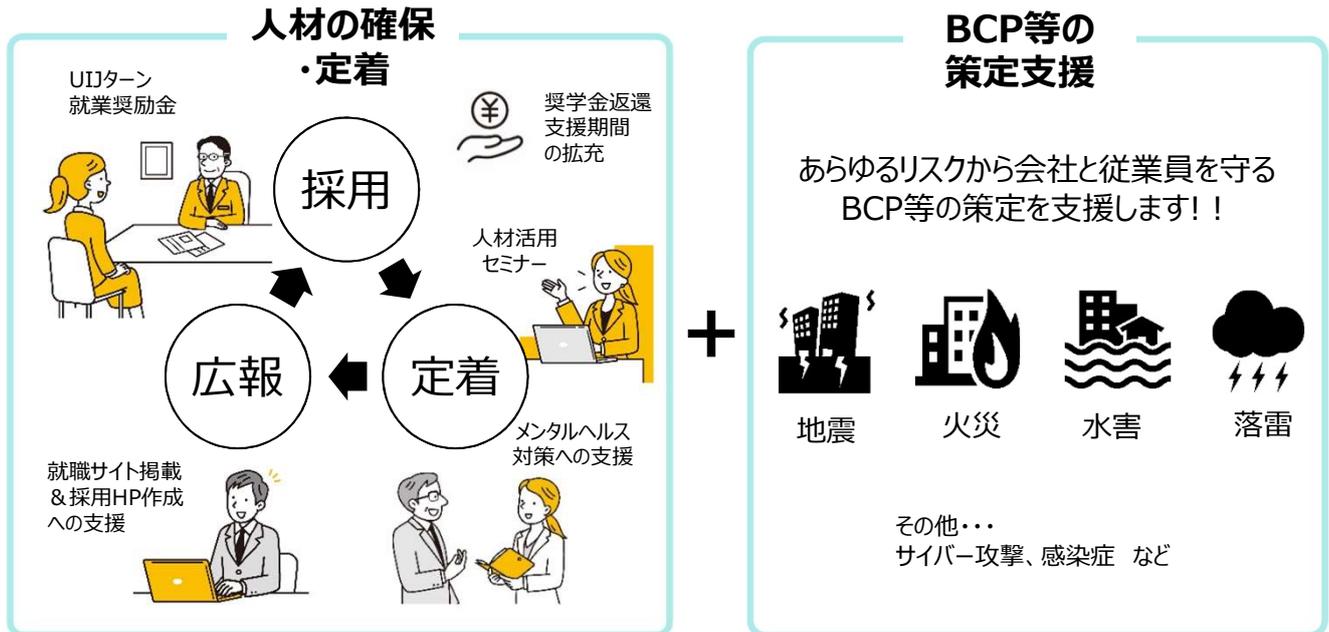
子育て支援課
(0532) 51-2382
kosodate@city.toyohashi.lg.jp





市内企業の人材確保と事業継続を支えます

市内企業の人材の確保・定着に必要な支援や、事業継続につながるBCP等の策定支援を行うことで、経営基盤の強化を図ります。



ポイント

1. 人材の確保・定着

- (1) **働きやすい職場づくりにつながるメンタルヘルス対策を支援します** 拡充
従業員の休職や離職防止を目的とした、メンタルヘルス対策に係る費用を助成します。
- (2) **奨学金返還支援制度の支援期間を拡充します** 拡充
県制度で3年間支援を受けた従業員に対し、継続して市制度を3年間利用できるようにするなど制度を拡充します。
- (3) **UIターン就業奨励金の対象企業を拡充します** 拡充
東京圏（東京、神奈川、埼玉、千葉）からの転入者だけでなく、東海4県（愛知、静岡、岐阜、三重）以外からの転入者を採用した企業に奨励金を交付します。
- (4) **採用や離職防止につながる人材活用セミナーを開催します** 新規
外国人材の活用、ビジネスケアラー対策などの中小企業向けセミナーを開催します。

2. BCP等の策定支援 拡充

BCP等の新規策定に際して専門家の助言を受けるため、コンサルタント、アドバイザー等に対して支払った費用の助成について、補助限度額を引き上げます。

事業費

1,795万円

お問い合わせ

産業政策課 [2]

(0532) 51-2436

sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp

商工業振興課 [1]

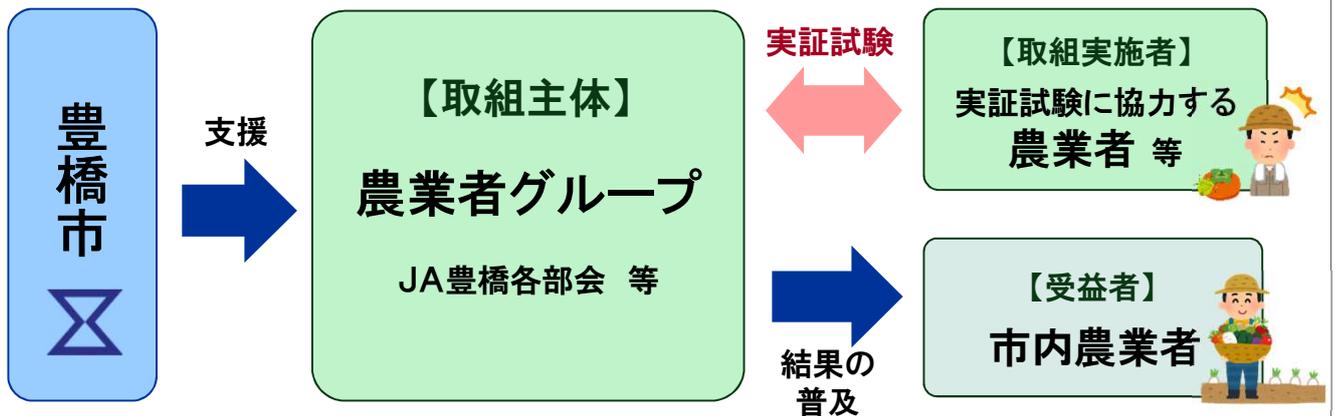
(0532) 51-2437

shokogyo@city.toyohashi.lg.jp



気候変動から農産物を守る！ 被害軽減に資する実証試験を支援します

温暖化による異常な高温化が、病害虫の大量発生や農産物の生育不良などを生じさせ、収穫量や品質が低下するなど農業に深刻な被害をもたらしています。効果的な防除方法や栽培方法の確立をめざす実証試験を支援することで、持続可能な農業をめざします。



ポイント

1. 気候変動を原因とした農産物被害軽減に資する実証試験を支援 **新規**
 実証試験に係る費用の一部を助成することで、一時的な対策でなく長期に渡って被害軽減に資する栽培方法の普及を促進します。

事業費

200万円

お問い合わせ

農業支援課
 (0532) 51-2474
 nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp

補助対象	農業者の組織する団体等が実施する実証試験に係る費用
補助率	2分の1以内
補助上限	取組主体当たり40万円
取組例	<ul style="list-style-type: none"> 果樹におけるカメムシの一斉防除方法の確立に係る実証試験 施設園芸品目における夏期高温期間の遮光・遮熱資材の活用方法の確立に係る実証試験

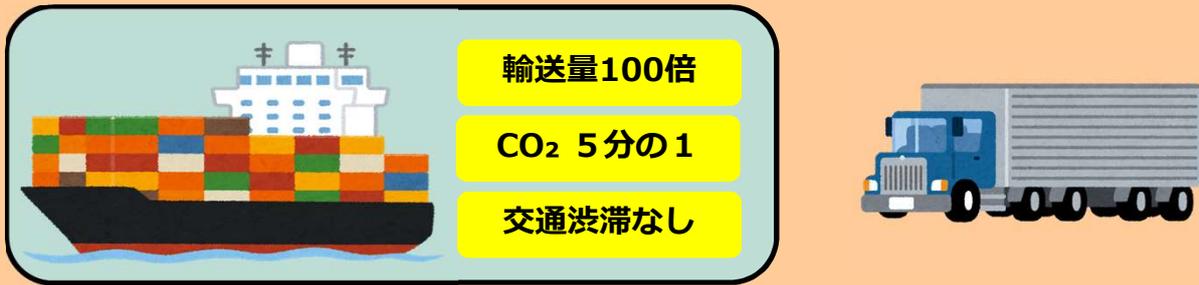




内航コンテナ船の利用推進により カーボンニュートラルな社会をめざします

陸上輸送に比べてCO₂排出量が少なく、エネルギー効率が高い内航コンテナ船は、持続可能な輸送手段として注目されています。内航コンテナ船の利用を推進し、モーダルシフトを促進することで、利用者に選ばれる環境に優しい港湾をめざします。

内航コンテナ船とトラックとの比較



全国54港の
コンテナターミナル
を利用可能



内航コンテナ船によるコンテナ貨物輸送は、三河港が物流の2024年問題（トラックドライバーの労働時間規制）の影響を受ける北海道、東北、中国、九州への物流において、環境への負荷を低減しながら、大量輸送が可能な唯一の手段です。

ポイント

1. コンテナ船の利用を支援します

三河港振興会が実施している外航コンテナ助成制度に、新たに下記の内容を追加します。

【新規内航コンテナ助成金】 新規

三河港におけるコンテナ利用促進の新たなメニューとして、CO₂排出量が少なく、エネルギー効率が高い内航コンテナ船を利用する荷主に対して、コンテナの本数に応じた助成制度を新設します。

事業費

250万円

お問い合わせ

みなと振興課
(0532) 34-3710
minato@city.toyohashi.lg.jp

■ 助成内容

対象企業	助成額	助成上限
新たに三河港を利用する企業 三河港を利用中の企業	コンテナ1本当たり 10,000円	1社当たり 150万円

■ 防災・減災対策事業



大規模災害に備え 防災・減災対策に取り組みます

大雨や台風など、激甚化・頻発化する自然災害に備えるため、災害時における浸水対策・市民の避難行動・迅速な対応の視点から、防災・減災に向けた取組みを進めます。

農業用ため池利活用事業 ～浸水対策～

農業用として利用されていないため池



活用事例：調整池兼広場



知立市：上重原公園

河川等ライブカメラシステム改修事業 ～市民の避難行動～

整備後（イメージ） 22:10



【参照】河川防災情報
国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所

写真のように
夜間でも水面が
見えるようになります。



移動式排水ポンプ配備事業 ～迅速対応～

機能性・操作性の向上



排水のイメージ



ポイント

1. 農業用ため池利活用事業 **新規**

農業用として利用されていないため池の有効活用を図るため、大雨時に雨水が急激に流れ出ないように一時的に貯水する効果を検証するとともに、長池・小屋池（高師本郷町）の活用計画を策定します。

2. 河川等ライブカメラシステム改修事業 **新規**

適切な避難行動に必要な情報を市民に提供するため、夜間でも見やすい暗視機能が搭載されたライブカメラへの更新とシステムの改修を行います。

3. 移動式排水ポンプ配備事業 **新規**

大雨時における浸水箇所の迅速な排水作業を行うため、新たに機動性・操作性の高い移動式排水ポンプを配備します。

事業費

9,450万円

お問い合わせ

河川課
(0532) 51-2535
kasen@city.toyohashi.lg.jp



水難事故における救助活動を迅速化するため 水難救助体制を強化します

海や河川等での水難事故や近年多発する豪雨災害に対応するため、救命用の浮き輪を投下する機能などを備えた災害用ドローンを配備します。



ポイント

1. 災害用ドローンの新規配備 新規

- ・ドローンの機動性を生かし、迅速に救命用の浮き輪を投下することで、助けを求める人の安全を確保します。
- ・姿が見えない人を上空から検索することで、迅速に発見し救助します。
- ・ドローンに搭載した無線スピーカーを使用し、的確な指示をすることで、迅速な救助を行います。

<水難救助以外の災害で期待できる効果>

- ・上空から災害状況を把握できることにより、大規模火災での的確な消火活動や、山岳救助で助けを求める人の早期発見につながります。

事業費

687万円

お問い合わせ

消防救急課

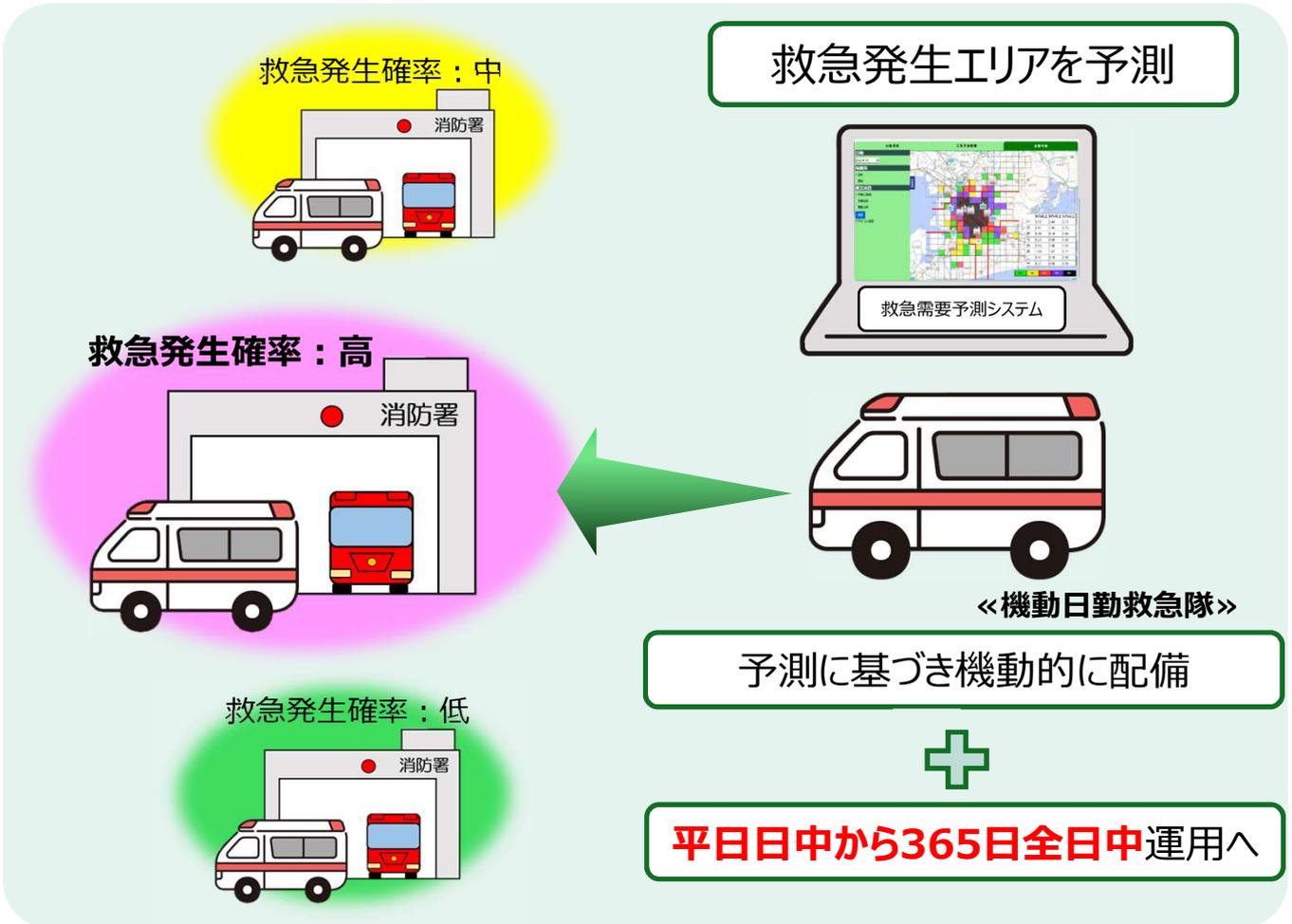
(0532) 51-3101

shobo99@city.toyohashi.lg.jp

救急救命体制の充実

機動日勤救急隊を365日運用し 救急救命体制を強化します

増え続ける救急需要による救急車の現場到着時間の延伸を食い止めるため、救急需要予測システムを活用し、平日の日中に運用している機動日勤救急隊の運用日を拡大します。



ポイント

1. 救急救命体制の強化 **拡充**

救急需要が集中する日中において、平日に運用している機動日勤救急隊を土日祝日を含むすべての日中に運用します。また、南消防署大清水出張所の老朽化した救急車を更新し、救急救命体制の強化を図ります。

2. ICTを活用した取組み **拡充**

救急需要予測システムに基づき機動日勤救急隊を配置した結果、現場到着時間の短縮に効果を認めました。引き続きシステムの精度を高め、救急隊運用の最適化をめざします。

事業費

3,647万円

お問い合わせ

消防救急課
(0532) 51-3101
shobo99@city.toyohashi.lg.jp



在宅で医療的ケアを受けている18歳以下の方の 訪問看護利用を支援します

訪問看護師が18歳以下の医療的ケア児*1を介護している家庭を訪問し、その看護や介護を家族の代わりに行うことで、レスパイト*2できる時間の確保につなげ、家族の負担軽減を図ります。



こんな家族の悩みに寄り添う支援

- ・医療保険適用外での訪問看護は高額で利用できない
- ・24時間の付き添いで、なかなか休息が取れない
- ・医療的ケア児のきょうだいと関わる時間が取れない など

ポイント

1. 医療保険の適用を超える訪問看護の利用ができます **新規**

医療保険の適用を超える利用で、訪問看護ステーションの看護師が現に訪問看護を利用している家庭を訪問し、医療的ケアを行います。

《対象者要件》

- ・年齢：0～18歳
- ・自宅で同居の家族による介護を受けて生活していること
- ・訪問看護により医療的ケアを受けていること

《利用時間》

- ・医療的ケア児1人につき年間48時間まで

《利用者負担》

- ・なし

***1 医療的ケア児**

… 日常生活及び社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為）を受けることが不可欠である児童のこと。看護や介護を行う家族にかかる負担が大きく、社会課題となっている。

***2 レスパイト**

… 医療的ケア児等の家族が一時的に看護や介護から離れて、心身の疲れをとるための休息のこと。

事業費

157万円

お問い合わせ

障害福祉課

(0532) 51-2214

shogaifukushi@city.toyohashi.lg.jp



高山学園の預かり時間を延長します

保護者の多様な働き方に応えるため、通常の療育時間に加え、午後3時から午後5時まで2時間の預かり時間を設けます。

延長時間における過ごし方のイメージ



ままごと遊び



ボールプール



感覚運動器具



絵本の読み聞かせ

ポイント

1. 預かり時間を午後5時まで延長します 新規

保護者の就労ニーズの増加や多様化に伴う預かり時間の延長を希望する声に応えるため、新たに職員を配置し、療育時間から引き続き2時間の預かり時間を設けます。令和7年度は1日当たり4名程度の子どもに対応します。

事業費

235万円

お問い合わせ

保育課

(0532) 51-2315
hoiku@city.toyohashi.lg.jp

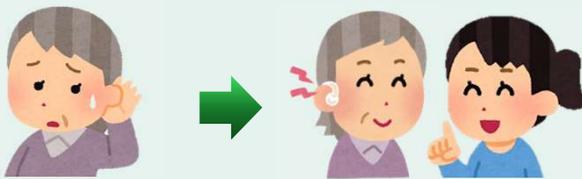




地域で支え合い安心して暮らせるまちづくりを推進します

高齢者の社会参加を後押しする生活支援サービスの充実や若者世代の認知症当事者への理解の促進、地域づくりの拠点となる地域包括支援センターの体制強化を図ることで、「地域共生社会」を推進します。

1. 難聴高齢者補聴器購入費補助金 新規



- ★高齢者のコミュニケーションを円滑化
- ★生活の質の改善、社会参加の促進

2. 認知症体験用VR機材の導入 新規



- ★認知症を「知識」でなく「体験」として学べる
- ★若者世代や認知症サポーターのスキルアップ

3. 地域包括支援センターの体制強化 拡充



- 委託料の見直し
- 職員の待遇を改善
 - 事務職員を増員
 - 物価高騰に対応



- ★職員が介護予防・地域づくりに積極的に取り組むことができる
- ★地域資源を生かした支援が充実し、高齢者の生活レベルが向上
- ★地域コミュニティの活性化により、高齢者が活躍できる場が拡大
- ★高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らし続けられる

ポイント

1. 難聴高齢者補聴器購入費補助金 新規

加齢による聴力低下で日常生活に支障がある高齢者に対し、生活の質の改善や社会参加の促進を図るため、補聴器の購入費用の一部を助成します。

【補助額】

購入費用の2分の1（上限3万円）

2. 認知症体験用VR機材の導入 新規

若者世代の認知症への理解を深めるとともに、認知症サポーターのスキルアップを図るため、認知症当事者の視点を体験できるVR機材を導入し、出前講座等で活用します。

3. 地域包括支援センターの体制強化 拡充

高齢化に対応するため、高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センター職員の待遇改善や増員等による体制強化を図り、介護予防や地域づくりを推進します。

事業費

4億3,163万円

お問い合わせ

長寿介護課

(0532) 51-2330

choju@city.toyohashi.lg.jp



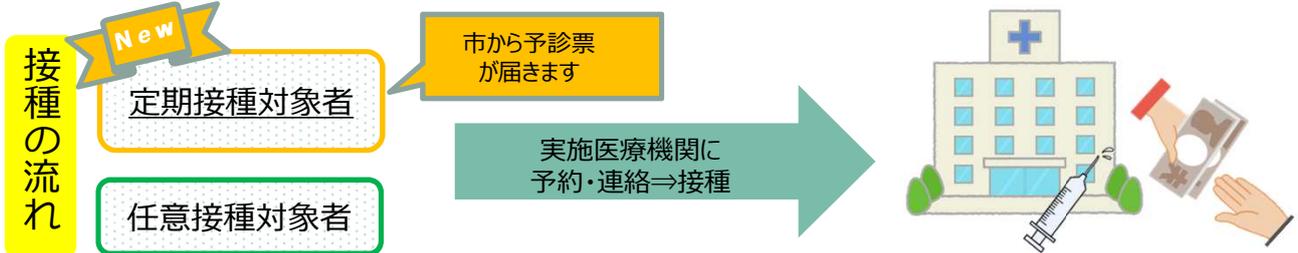
带状疱疹ワクチンの定期予防接種を開始します 任意接種費用への一部助成も継続！

带状疱疹は50歳以上で発症率が上がり、さらに带状疱疹後神経痛などの合併症は、70歳代で発症率が上がるといわれています。带状疱疹の発症予防・重症化予防に効果が認められる带状疱疹ワクチンが定期予防接種になりました。



発症・重症化予防にはワクチン接種が効果的です

ワクチンは、ビケン（生ワクチン）とシングリックス（不活化ワクチン）の2種類があり接種回数や免疫の持続期間が異なります。効果や副反応などをご理解いただいたうえでワクチンを接種してください。



ポイント

1. 定期接種対象者と自己負担額 **新規**

対象者	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 豊橋市に住民登録があり、対象年度に65歳になる方で過去に带状疱疹ワクチン接種を完了していない方 ▶ 経過措置として、令和7年度から令和11年度までの5年間は、対象年度に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳（令和7年度のみ100歳以上）になる方
自己負担額	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ビケン 3,500円/回（1回接種） ▶ シングリックス 9,000円/回（2回接種） <p>※非課税世帯等は無料</p>

1億5,191万円

事業費

お問い合わせ

保健医療企画課
(0532) 39-9109
hokeniryou@city.toyohashi.lg.jp

2. 市独自で任意接種の一部費用助成も継続

50歳以上の方を対象に、定期接種対象年齢前にも予防接種ができます。ただし、任意接種された方は定期接種対象者から外れます。

対象者	▶ 豊橋市に住民登録があり、接種日時点で満50歳以上の方
助成額	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ビケン 4,000円/回（1回接種） ▶ シングリックス 10,000円/回（2回接種） <p>※接種費用は医療機関により異なります。 ※自己負担額は、接種費用から助成額を差し引いた額となります。</p>



不妊治療を受ける方への助成を拡充し 子どもを生み育てたいと希望する夫婦等を応援します

生殖補助医療*¹に向き合う夫婦等*²の経済的負担を軽減するため、2回目以降の治療にかかる自己負担額*³に対する助成を開始するなど、子どもを生み育てたいと希望する夫婦等を継続的に支援します。

A1.これまでの胚移植を伴う体外受精・顕微授精のほか、**採卵を伴わない凍結胚移植**も対象になります

A2. **複数回**の治療に対して助成があります

A3. **助成回数はリセット**されますので、二人目も対象になります

Q1.助成の対象はどの治療ですか？

Q2.助成は**1回のみ**ですか？

Q3.一人目を出産後、二人目も望んでいます



ポイント

1. 生殖補助医療治療費の助成支援を拡充 **拡充**

生殖補助医療の治療費（保険診療及び保険診療併用可能な先進医療に限る）の自己負担額に対する助成について、さらなる拡充を行います。

	現行制度	新制度
対象治療	胚移植を伴う体外受精・顕微授精	胚移植を伴う体外受精・顕微授精、採卵を伴わない凍結胚移植
上限額	15万円	初回のみ15万円 2回目以降各回3万円 (リセット後の1回目も3万円)
上限回数	初回のみ	女性の治療開始年齢により以下のとおり 40歳未満 6回 40歳以上43歳未満 3回
その他	—	保険診療の要件に準じて 出産により助成回数をリセット

事業費

2,880万円

お問い合わせ

こども保健課

(0532) 39-9160

kodomohoken@city.toyohashi.lg.jp

*1 生殖補助医療

… 不妊治療のうち、体外受精や顕微授精等

*2 夫婦等

… 夫婦（事実婚を含む）

*3 自己負担額

… 病院等の窓口での負担額のうち高額療養費等の助成を除いた額

病床再編などにより診療体制を充実させるほか 看護学生への支援を強化します

病床再編においてICUを高機能化しスーパーICUを設置するほか、外来化学療法を推進するために外来治療センターを拡充します。また、看護学生の経済的負担を軽減するため、看護師等修学資金の貸与額を増額します。

病床再編



救急入院センターの移設

スーパーICUの設置

外来治療センターの拡充



治療ブースの増設

現行	増設後
31台	40台

修学資金貸与額の増額

令和7年4月～
50,000円

● 現行
40,000円
授業料相当額

※1か月当たり

経済的負担軽減

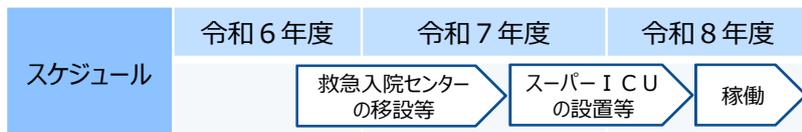
学業専念



ポイント

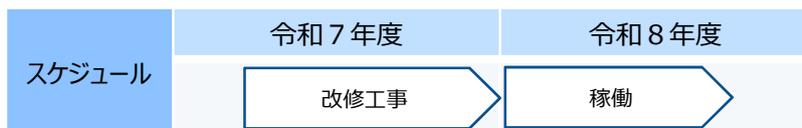
1. 病床再編

救急入院センターを南病棟1階に移設し救急体制の強化を図るとともに、西病棟3階のICUを高機能化するなど、高度急性期機能のさらなる充実を図ります。



2. 外来治療センターの拡充 **拡充**

地域がん診療連携拠点病院として外来化学療法を推進するため、治療ブースを増設し、受入体制の強化を図ります。



※外来治療センター…がん患者などの外来化学療法を行う場所

3. 看護師等修学資金の拡充 **拡充**

修学資金の貸与額の上限額を1か月につき4万円から5万円に増額するとともに、授業料の要件を撤廃することで、看護学生の経済的負担を軽減し、当院に勤務する看護師の確保を図ります。

事業費

11億1,163万円

お問い合わせ

市民病院管理課
(0532) 33-6111
hosp-kanri@city.toyohashi.lg.jp

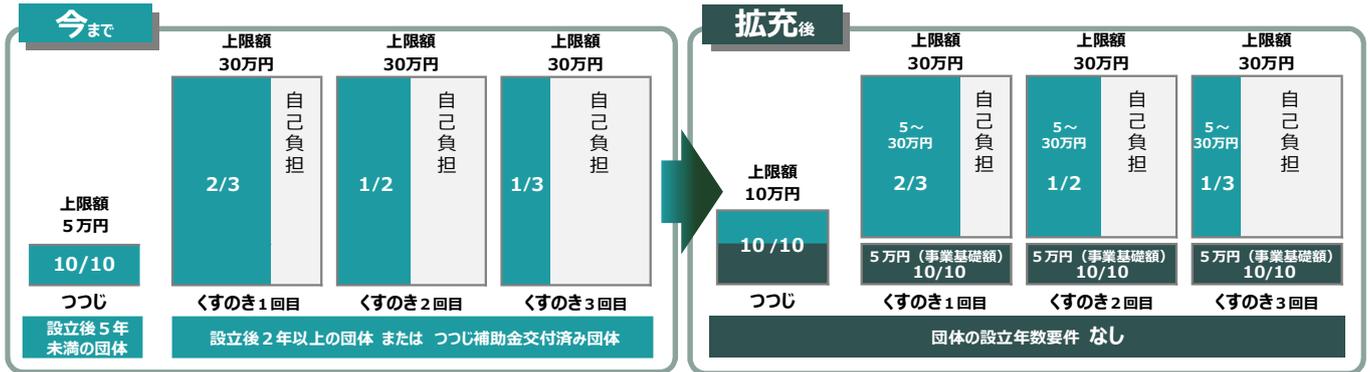
■ 市民活動推進事業



市民協働推進補助金（つつじ・くすのき）を拡充します

～市民活動団体の公益的な活動を支援します～

団体活動のスタート、活動の継続・発展、新たな取組みを支援するため、補助額の拡充や団体要件の見直しを行います。



ポイント

1. 市民活動スタート支援（つつじ）補助金の拡充 拡充

団体活動のスタートや既存団体の新たな取組みを支援するため、補助上限額を拡充するとともに、補助対象を拡大します。

490万円

	今まで	拡充後
補助額	対象経費の10/10（上限5万円）	対象経費の10/10（上限10万円）
補助対象	公益的社会的貢献活動団体の実施事業 ※設立後5年未満の団体に限る。同一団体1回まで	公益的社会的貢献活動団体の実施事業 ※同一団体4年に1回、同一事業1回まで（2回目以降の申請は新規事業に限る）

事業費

お問い合わせ

市民協働推進課
(0532) 51-2483
shiminkyodo@city.toyohashi.lg.jp

2. 市民活動ネクスト支援（くすのき）補助金の拡充 拡充

取り組み始めた活動の継続・発展につなげるため、事業基礎額を導入するほか、新たな活動の際の選択肢を広げるため、補助対象を拡大します。

	今まで	拡充後
補助額	対象経費に対し、1回目2/3、2回目1/2、3回目1/3（上限30万円）	事業基礎額5万円までは10/10、事業基礎額を控除した対象経費に対し、1回目2/3、2回目1/2、3回目1/3（上限30万円）
補助対象	公益的社会的貢献活動団体の実施事業 ※設立後2年以上の団体またはつつじ補助金交付済み団体に限る。同一事業3回まで	公益的社会的貢献活動団体の実施事業 ※同一事業3回まで



若者の「夢」「想い」が実現！！ 豊橋わかば議会提案事業を実施します



第5期豊橋わかば議会の若者委員が、豊橋市をより良くするために考え、「夢」や「想い」を込め提案した事業を実施します。

令和7年度は、第6期豊橋わかば議会を開催していきます。



オリエンテーション



所信表明



ワークショップ



政策トライアル



政策提案発表会



ポイント

1. 豊橋わかば議会の開催

豊橋市の未来を担う若者が、自分たちが住みたくなるまちの実現に向けて、ワークショップや議論を通して「夢」や「想い」を政策として提案し、事業化をめざします。

2. 令和6年度豊橋わかば議会提案事業 新規

(1) 若者×地域×農業プロジェクト「美味し！楽し！やさいLIFE！」

若者の就農を促進するため、作付から収穫までの一連の農作業の体験が就農促進に効果的な手段であるかを検証します。

(2) #フォトってみりん！豊橋マッピング！

若者をターゲットに、豊橋の魅力スマートフォンで撮影するフォトコンテストを行い、優秀作品と撮影場所を掲載したマップを作成します。

(3) 学びのパワースポット 自分に合った場所を見つけよう

若者が利用しやすい学習環境をつくるため、生涯学習センターの学習スペースを充実させるとともに、利用ルールを見直します。

(4) 国際交流スポーツブース「いいみらい」

～International Exchange for 未来～

誰でも気軽に国際交流ができるよう、外国人ボランティアとのコミュニケーションを楽しみながらフィンランド発祥のスポーツ「モルック」を体験できるブースをイベント会場に設置します。

事業費

[1] 532万円

[2] 169万円

お問い合わせ

市民協働推進課 [1]

(0532) 51-2483

shiminkyodo@city.toyohashi.lg.jp

農業支援課 [2(1)]

(0532) 51-2461

nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp

観光プロモーション課 [2(2)]

(0532) 51-2430

kanko@city.toyohashi.lg.jp

生涯学習課 [2(3)]

(0532) 51-2849

shogaigakushu@city.toyohashi.lg.jp

多文化共生・国際課 [2(4)]

(0532) 51-2023

kyoseikokusai@city.toyohashi.lg.jp



個性あふれる芸術文化を発信します

優れた舞台芸術作品の発信を通じて、市民がより質の高い芸術文化に触れることのできる機会を提供します。

舞台手話通訳付き上演
市民と創造する演劇「赤鬼」



樋口ミユ

とよはしアートフェスティバル2025
「大道芸inとよはし」



ピーピング・トム「Triptych-トリプティック-」



ケムリ研究室「ベイジルトウンの女神」



緒川たまき、ケラリーノ・サンドロヴィッチ

「ザ・ヒューマンズ」



桑原裕子
山崎静代、平田満

ポイント

1. 市民が出演する市民参加の創造型演劇公演

オーディションで選考された市民と舞台手話通訳付きの演劇公演を創造して上演します。

- ・ 市民と創造する演劇「赤鬼」（舞台手話通訳付き上演）
野田秀樹 作 樋口ミユ 演出

2. 地域のシニア出演者を公募するダンス公演

この地域から芸術文化を担っていく人材を育成するため、現地シニア出演者を公募し世界的にも有数のダンスカンパニーによるダンス公演を上演します。

- ・ ピーピング・トム ダンス公演「Triptych -トリプティック-」
ガブリエラ・カリーソ、フランク・シャルティエ 構成・演出
カンパニーキャスト 8名+現地シニアキャスト 出演

3. その他注目の公演

幅広い年齢層の市民に優れた作品の鑑賞機会を提供するため、さまざまなジャンルの公演事業等を行います。

- ・ ケムリ研究室「ベイジルトウンの女神」
ケラリーノ・サンドロヴィッチ作・演出、緒川たまき出演による演劇公演を上演します。
- ・ 新国立劇場プロデュース「ザ・ヒューマンズ」
プラット芸術監督桑原裕子演出、山崎静代、平田満出演による演劇公演を上演します。
- ・ とよはしアートフェスティバル2025「大道芸inとよはし」
大道芸でゴールデンウィークのまちのにぎわいを創出します。
- ・ 文楽「義経千本桜／曾根崎心中、ほか」
近松門左衛門没後300年に、不朽の名作を字幕付きで上演します。

事業費

1億7,792万円

お問い合わせ

「文化のまち」づくり課
(0532) 51-2875
bunka@city.toyohashi.lg.jp



陸上競技場・市民球場・総合体育館で スポーツを「する」「みる」環境を整えます

陸上競技場において走路の全天候舗装改修等を行うほか、令和8年開催のアジア競技大会の会場となる市民球場とアジア競技大会・アジアパラ競技大会の会場となる総合体育館においてバリアフリー改修等を行い、スポーツを「する」「みる」環境の向上を図ります。



ポイント

- 陸上競技場で3種公認継続のための改修を実施** 新規
 陸上競技場において、継続して3種公認競技場の基準を満たすため、全天候舗装の一部改修や競技規則の改正に伴う競技場の改修を行います。
- 市民球場でバリアフリー改修とグラウンド改修を実施** 新規
 アジア競技大会の開催に向け、バリアフリー改修として外野への車いす席及びスロープの設置と外野トイレの洋式化を行うとともに、競技環境の向上のためグラウンドの不陸改善等の改修を行います。
- 総合体育館でバリアフリー改修と劣化改修を実施**
 【令和7年度当初予算の前倒しとして、一部令和6年度の補正予算に計上し繰り越す事業】
 令和6年度に引き続き、アジア競技大会・アジアパラ競技大会の開催に必要なバリアフリー改修及び老朽化に伴う劣化改修を行います。
 (令和6～7年度 2か年継続事業 総事業費：11億3,000万円)

バリアフリー改修 … トイレの洋式化、施設のバリアフリー化
劣化改修 … 屋根、更衣室、空調、非常用設備等の改修

事業費

5億3,580万円
 【9億2,230万円】

お問い合わせ

「スポーツのまち」づくり課
 (0532) 51-2866
sports@city.toyohashi.lg.jp

幅広い世代が楽しみ、学べる企画展を開催します

1980年代以降のポップカルチャーを紹介する「鈴木英人の世界展」をはじめ、美術と歴史に関する多様な企画展を開催するほか、ミュージアムグッズの充実を図ります。

美術

つくる展

「ものづくり」の不思議やおもしろさに迫ります

風と光のアート 鈴木英人の世界展

イラストレーター鈴木英人の45年に及ぶ画業を振り返り、代表作を一堂に紹介します



■鈴木英人《PORSCHE 356B ROADSTER360-100mm》

歴史

吉田藩誕生－竹谷松平と深溝松平－

江戸時代初期の吉田藩主に関する歴史資料を紹介します

多史濟々

岡崎市美術博物館収蔵の名品を展示します

《二川宿本陣資料館》

馬と人のものがたり

馬具や絵馬など馬に関する資料を紹介します



■《松平忠利坐像》本光寺蔵

ポイント

1. 美術系企画展のみどころ

(1) つくる展

光、音、においなど、身体感覚を通して体験できる作品もあり、家族で楽しむことができます。

(2) 鈴木英人の世界展

桑田佳祐、山下達郎のレコードジャケットや音楽雑誌『FMステーション』の表紙を飾った原画などを展示します。

2. 歴史系企画展のみどころ

(1) 吉田藩誕生

本光寺(愛知県幸田町)内の肖影堂で御神体として祀られている吉田藩主松平忠利の坐像がやってきます。

(2) 馬と人のものがたり 《二川宿本陣資料館》

令和6年に市指定文化財となった「吉田神社の馬具」をはじめ、市内外の馬に関連する優品を展示します。

3. ミュージアムグッズの充実

美術博物館で来館者に人気の三沢厚彦の動物彫刻等をモチーフとした新たな缶バッジなどを販売します。

事業費

6,294万円

お問い合わせ

美術博物館

(0532) 51-2882

bijutsu@city.toyohashi.lg.jp



J R 東海の「押し旅」と連携し コンテンツを活用した観光誘客事業を継続して実施します

J R 東海と連携し、令和 6 年度に実施した「モンスターハンター20周年・カプコン 40周年コラボ企画 豊橋へー狩りいこうぜ!」や「負けヒロインのボイスが多すぎる!〜豊橋へようこそ〜」のような、コンテンツを活用した観光誘客事業を継続して実施します。



※写真は令和 6 年度の様子



ポイント

1. 市内の装飾や周遊イベントを実施

J R 東海と連携し、商店街や公共施設などを装飾するほか、市内で周遊イベント等を実施することで、観光客や市内消費の増加をめざします。

事業費

2,000万円

お問い合わせ

観光プロモーション課
(0532) 51-2430
kanko@city.toyohashi.lg.jp

市街地再開発等事業



まちなかの再開発事業を推進します

豊橋駅周辺では、魅力あるまちなかの整備のため、権利者が主体となって行う再開発事業を支援しています。豊橋広小路一丁目北地区に加え、新たに豊橋花園・魚町地区の事業を支援します。

■位置図



[豊橋広小路一丁目北地区]

[豊橋花園・魚町地区] **新規**

■イメージパース※



■広小路通り側イメージパース※



■ときわ通り側イメージパース※



※パースは現時点での想定であり、今後変更となる場合があります。

ポイント

1. 豊橋広小路一丁目北地区（第一種市街地再開発事業）

- 事業期間：令和6年度～11年度（予定）
- 整備内容：地上23階・地下1階
 主な用途 店舗、事務所、住宅、駐車場
 【令和7年度事業内容】実施設計、権利変換計画作成等

2. 豊橋花園・魚町地区（優良建築物等整備事業） **新規**

- 事業期間：令和7年度～10年度（予定）
- 整備内容：地上14階
 主な用途 店舗、住宅、駐車場
 【令和7年度事業内容】調査設計計画

事業費

2億6,120万円

お問い合わせ

まちなか活性課
 (0532)55-8102
 machinaka@city.toyohashi.lg.jp

まちの拠点となる公園の魅力向上！ 安全・安心に過ごせる公園を整備します

公園利用者の多様なニーズに対応した遊具の整備などを行い、誰もが安全・安心に過ごせる空間を確保するとともに、地域に愛される公園として魅力向上を図ります。



①インクルーシブ遊具の整備

桜ヶ丘公園のブランコと複合遊具をインクルーシブ遊具に新設し、遊具の周りには転倒時の衝撃を吸収するためのゴムチップ舗装を布設します。



※遊具画像提供：
日都産業株式会社

②安全・安心につながる植栽整備

倒木の恐れがある高木の伐採などに加え、新たに公園外周の見通しの悪い中低木を撤去します。(出入口の両側5mなど)



中低木で遮蔽された公園（道満公園）



歩道から見通せる公園（神明公園）

【撤去イメージ】



ポイント

1. インクルーシブ遊具を新設します **新規**

年齢・性別・障害の有無にかかわらず、誰もが楽しく一緒に遊べる遊具を整備します。

2. 安全・安心につながる植栽整備をします **新規**

公園を遮蔽している外周の中低木を部分的に撤去し、周辺からの見通しを確保することで、飛び出しなどの事故や犯罪の防止を図ります。

事業費

4,700万円

お問い合わせ

公園緑地課

(0532) 51-2651

koenryokuchi@city.toyohashi.lg.jp

■ ゼロカーボンシティ推進事業

「ゼロカーボンシティとよはし」の実現に向け CO2 CO2 (コツ コツ) 取組みを進めます



2050年の「ゼロカーボンシティとよはし」の実現をめざし、公共施設の設備導入、家庭及び事業者向けの補助金の拡大に加え、「とよはしやってみりんプロジェクト*1」の推進や本市発祥の530運動50周年記念事業等をとおして、市民や事業者と一丸となって市域の脱炭素化を進めます。



次世代自動車等普及促進

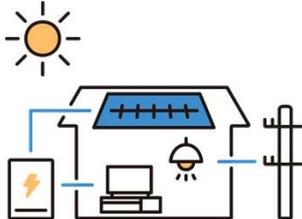


530運動との連携



次世代自動車向け充電インフラの整備

家庭用エネルギー設備導入補助金



公共施設の照明LED化



公共施設への太陽光発電設備の導入



ポイント

- 1. 低炭素型社会啓発講演会の開催** 新規
530運動が50周年を迎えることを記念して、著名人を招き地球温暖化の影響等について学ぶ講演会を開催します。
- 2. 公共施設の脱炭素化の推進**
次世代自動車向け充電インフラの整備、照明のLED化及びPPA（電力販売契約）事業等による太陽光発電設備等の導入を実施します。
- 3. 家庭向け補助金の拡充及び新設**
 - (1) 家庭用エネルギー設備等導入費補助金の拡充** 拡充
太陽光発電設備・HEMS*2・蓄電池の一体的導入や住宅用蓄電池設置への助成件数を拡充します。
 - (2) 家庭用省エネ冷蔵庫買替促進補助金の新設** 新規
【令和6年度補正予算に計上し繰り越す事業】 [掲載ページ 20]
消費電力削減効果の大きい省エネ冷蔵庫への買い替えに係る費用の一部を助成します。
- 4. 市内事業者太陽光発電設備等導入費補助金の拡充** 拡充
太陽光発電設備や蓄電池の導入への助成金額を拡充します。

事業費

7,060万円
【7,560万円】

お問い合わせ

ゼロカーボンシティ推進課
(0532) 51-2454
zeroco2@city.toyohashi.lg.jp

*1「とよはしやってみりんプロジェクト」
…「CO2 CO2 (コツ コツ) とよはしやってみりん」をスローガンとした、脱炭素につながる市民の行動変容、ライフスタイルの変革をうながす取り組み

*2 HEMS (ホームエネルギーマネジメントシステム)
…家庭でのエネルギー使用状況を、モニター等に表示することで、家庭における省エネルギー化を支援するシステム

■ ごみ出しに係る負担軽減



ごみステーションのお悩みは ステーションアドバイザーにおまかせください！

ごみの戸別収集について検討を始めるなか、当面は現在のステーション収集を継続するため、地域住民がごみステーションを気持ちよく利用できるよう、職員が「ステーションアドバイザー」としてごみステーションに関するさまざまな課題を自治会等と一緒に解決していきます。

こんなお悩みありませんか？

- ごみステーションをきれいに管理したいけど、どのように工夫したらいいかわからない
- ごみを出す人の分別ルールやマナーが悪くて困っている
- ネットが風でめくれてごみが散らかってしまう
- カラスなどの動物に荒らされる
- ごみステーションの場所が決まらない



なんとか解決
できないか…

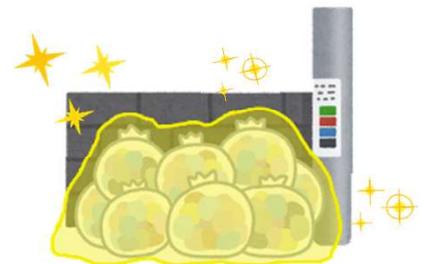


こんな時は、

ステーションアドバイザー

にご相談ください！！

ごみステーションの
課題解決に尽力します！



ポイント

- 1. ステーションアドバイザーを新設します** 新規
市内約5,400か所のごみステーションの維持・管理に関する困りごとなどの相談を受け、問題解決に向けて提案や協力をを行うステーションアドバイザーを新たに配置します。
- 2. ごみステーションの改善に向けて積極的かつ柔軟に対応します** 拡充
ステーションアドバイザーが積極的に自治会等に働きかけ、課題解決に向けてステーションの状況に合わせた柔軟な対応を行います。

事業費

100万円

お問い合わせ

収集業務課
(0532) 61-4136
shushugyomu@city.toyohashi.lg.jp

主な取組み

ごみ出しルール・マナー違反への対応

- 自治会立会のもと早朝立ち番を行い、職員による違反者への指導を実施
- 職員によるごみ袋の開封検査の実施

不良ステーションへの対応
(備品等破損、不衛生等)

- ごみ出しがしやすい、維持管理しやすいステーションの提案
- カラスなどの動物対策への提案
- ネットをきれいに収納できるステーションの提案

3. 戸別収集を検討します 新規

自治会等との協力関係を深めていくとともに戸別収集の検討を始め、ごみ収集のあり方を見直し、その充実を図ります。



快適な暮らしを支える道路をつくれます

暮らしやすい環境の創出や産業活動、観光誘客を推進するために、幹線道路の整備を進め、利用者の安全性や快適性、まちの防災性を向上させるとともに、道路ネットワークの強化を図ります。

県境地域の渋滞対策の調査・検討



主要地方道豊橋湖西線の渋滞状況

渋滞解消 物流強化

ポイント

1. 豊橋新城スマートIC（仮称）の整備

NEXCO中日本と新城市とともに早期開通をめざし、引き続き道路改良工事、橋梁下部工事、橋梁上部工事を進めるほか、案内標識の設計等を実施します。

・債務負担行為設定額：219,200千円（令和7・8年度）

2. 幹線市道の整備

・明海町・老津町28号線

明海地区産業基地から国道259号植田バイパスまでを整備することで、臨海工業地域の交通渋滞を緩和し、物流ネットワーク及び成長基盤の強化を図ります。令和7年度は、引き続き道路改良工事、橋梁上部工事を進めるほか、橋梁床版工事を実施します。

・渋滞対策の調査・検討 **新規**

本市東部の県境地域の渋滞解消に向け、湖西市とともに両市を結ぶ新規路線等の調査・検討を実施します。

事業費

19億6,462万円

お問い合わせ

道路建設課

(0532) 51-2520

dorokensetsu@city.toyohashi.lg.jp



老朽化した下水道管の 点検・調査・改築を推進します

老朽化が進む下水道管について、下水が流れにくくなることや道路陥没による市民生活への影響を未然に防ぐため、引き続き老朽化した下水道管の点検・調査を計画的に進めるとともに、改築工事を推進します。



管内カメラ

市内下水道管の点検・調査の様子



改築前の下水道管



改築後の下水道管

既設管の内側に新しい管を作っています

ポイント

1. 下水道管の現状と対策

令和5年度末時点で本市の下水道管の17.6%が耐用年数(50年)を超過しています。下水道機能の低下や道路陥没等を未然に防ぐために、老朽化が進む下水道管について、劣化状況の計画的な点検・調査を行うとともに、調査結果に基づき、優先順位を付けながら改築工事等の老朽化対策を推進します。

2. スtockマネジメント事業 拡充

	主な施工箇所	内容	事業費
点検調査	市内全域	管径：φ250mm～φ1,800mm 管延長：9,750m マンホール：2,000基	1億2,000万円
改築工事等	栄幹線他	管径：φ200mm～φ2,200mm 管延長：12,470m 実施設計他	21億7,600万円

事業費

22億9,600万円

お問い合わせ

上下水道局下水道整備課
(0532) 51-2775
gesuiseibi@city.toyohashi.lg.jp



豊橋駅東口駅前広場の北側エリアに エレベーターを設置します

利用者の利便性向上を図るため、現在老朽化により停止しているエスカレーターを撤去し、エレベーターを設置する工事に着手します。

令和8年度 供用開始

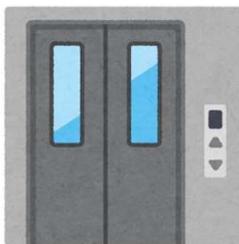
令和7・8年度の2か年で
エレベーター設置等工事を実施

■ 工事内容 ■

- ・エレベーターを設置 **新規**
- ・使用停止中のエスカレーターを撤去

■ 場所 ■

- ・豊橋駅東口駅前広場北側エリア



利便性向上

ベビーカーや車いすを利用する方など、
どなたでも駅にアクセス
しやすくなります！



工事実施場所



ポイント

1. 事業概要

総事業費	約3.7億円		
事業期間	令和6～8年度		
スケジュール	R6	R7	R8
	実施設計	設置工事	供用開始

事業費

1億7,400万円

お問い合わせ

土木管理課
(0532) 51-2507
dobokukanri@city.toyohashi.lg.jp

2. 利用者の利便性向上 **新規**

エスカレーターに代えてエレベーターを設置することにより、ベビーカーや車いすを利用する方など、どなたでも北側エリアから直接駅にアクセスすることができるようになり、利便性の向上に繋がります。



スマート窓口（書かない窓口）を導入します

マイナンバーカードや運転免許証などを利用して、申請書に記載が必要な氏名・住所・生年月日などの情報を自動で印字する「書かない窓口」を導入します。

マイナンバーカードでスピーディー
記入レスでらくらく手続き！



手続きがスムーズに

窓口での記入が一部不要になり 手続きが楽になります

繰り返し書かない

複数の申請書に 情報を繰り返し書く手間が省けます

記入間違いゼロ

データを印字するため自分で記入する必要がなく 書き間違いや記入漏れがなくなります

ポイント

1. マイナンバーカードなどを活用した窓口改革 新規

申請書作成における手書きの負担を軽減し、より便利な窓口をめざします。

導入場所	市民課
対象手続	・マイナンバーカードの更新 ・住民票等の証明発行 など

事業費

660万円

お問い合わせ

行政デジタル推進室

(0532) 51-2081

g-digital@city.toyohashi.lg.jp

市民課

(0532) 51-2279

shimin@city.toyohashi.lg.jp



競輪場北エリアをリニューアルします

老朽化が著しい競輪場北エリアのリニューアルを行い、駐車場からのアクセス性の向上や施設のバリアフリー化とともに、施設集約とコンパクト化による維持管理費の低減とメンテナンス性の向上を図ります。また、競輪場を利用しない方も利用可能な健康遊具や子ども向け遊具を設置し、地域の皆様に親しんでいただける施設を整備します。



※施設イメージ図

ポイント

1. リニューアル工事の概要

老朽化した施設を撤去し、前売り発売所を新設するとともに、跡地の一部に健康遊具や子ども向け遊具を整備します。

【スケジュール】

令和6年度 基本計画策定調査業務
 令和7～8年度 基本設計・実施設計業務
 令和9～10年度 施設建設工事

2. 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会協賛競輪（GⅢ）

の開催 **新規**

令和8年開催のアジア競技大会・アジアパラ競技大会の支援のため実施し、収益の一部を拠出します。

3. 一般会計繰出金

競輪事業の収益の一部を一般会計へ繰り出し、小中学校の整備等に活用します。

令和7年度予算 7.2億円

事業費

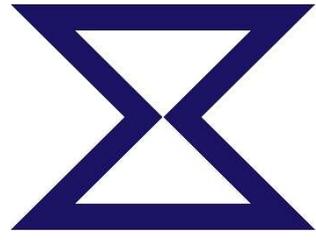
5,218万円

お問い合わせ

競輪事務所

(0532) 61-3136

keirin@city.toyohashi.lg.jp



豊橋市